慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	村上義一文書(満鉄関係記録)目録
Sub Title	List of documents on the south Manchurian Railways company : Murakami Giichi Monjo
Author	村上義一文書研究会(Murakami Giichi monjo kenkyukai)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1976
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.49, No.4 (1976. 4) ,p.49- 94
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19760415-0049

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

資料

村上義一文書（満鉄関係記録）目録

村上義一文書研究会

まえがき

本目録に掲載された約一〇〇〇点におよぶ満鉄関係文書は、「後記」に詳述されているように、すべて村上家よりの寄贈になるものである。このほど一応の整理を終え、「村上義一文書」として本塾法学部資料室に収めた。

寄贈をうけた資料は、村上氏が昭和五年七月より昭和九年七月まで四年間の満鉄理事在任中、職務上氏の手許に得られた文書類である。この間村上氏は主として鉄道部を主管され、文書は鉄道部所管の政策立案書類、調査報告書、意見書、情報、書簡、電報などが中心となつている（昭和七年一二月一日の職制改正によつて、鉄道部長は村上氏から佐藤應次郎に交替するが、その後も鉄道部所管業務の重要事項について事前に協議すべき理事として指名されていた）。

松岡洋右は『南満洲鉄道第三次十年史』の序文で満洲事変をはさむ一〇年間の満鉄を「我社の第二の創業ともいうべき時期」と呼んでいるが、ことに村上氏が理事の任にあつた四年間は満鉄史上未曽有の激動期にあたつていたわけであり、内外環境の激変に果敢に対応すべく氏の精力的な活動の中から得られ、よく保存されたドキュメンツ類は、社業に関するものはもとより、関東軍特務部、経済調査会関係記録から閣議決定記録にいたるまで多岐に亘つている。

文書の配列は便宜的に日付順を基本としたが、比較的まとまつたものに特定の主題を付すとすれば、㈠、事変前の満蒙鉄道問題に関するもの、㈡、事変の展開に応じた既成鉄道の処置、新線建設など満鉄の協力に関するもの、㈢、満洲国建国に伴う鉄道等交通機関の

委託経営並びに建設に関するもの、㈣、満鉄改組（改造）問題に関するもの、㈤、北満鉄道譲渡問題に関するもの、などに分類できるであろう。いずれも当時満鉄が直面した重大問題であるが、満洲国及び北鮮の鉄道、港湾、河川の委託経営は比類なき大事業であつたことから、㈢が本文書の柱となつている。この委託経営事業は終始関東軍の強力なリーダーシップになるものであり、ことに満洲国建国から委託経営契約調印（満鉄、満州国間）にいたる一連の関連文書からは、対外的には満洲国の独立国たるを装いつつ、実質面において満洲諸鉄道を軍の独占的掌握下におくという難題を、周到で巧みな満鉄及び満洲国指導によつて解決してゆく様をうかがうことができる。資料的意義の点では㈣がことに重要と思われる。昭和八年から九年にかけて、満鉄の屋台骨を揺さぶつた改組問題は、当時この問題が国策レベルにまで発展したが、高度の政治性を帯びていたためか公刊記録はもとより、内貌資料がほとんど存在せず、今だにその全容をとらえることができないが、本文書収録の一連の資料から満鉄中枢の動きをある程度とらえることができよう。

この「村上文書」と時期的に重なり合う満鉄記録の一つとして、「山崎元幹文庫」（小田原市立図書館蔵　山崎氏は文書課長、総務部次長を経て、昭和七年一〇月より一一年一〇月まで理事）がある。この「山崎文庫」は重役会議決議録、処務週報などがよく整備され、満鉄固有の内面的活動を把握するには格好の資料となつている。また時期的にはさかのぼるが「松岡文書」より成る唯一の公刊満鉄記録『満鉄』（みすず現代史資料、全三巻）も、松岡洋右が庶務部を主管した関係上、やはり重役会議関係記録、処務週報などがよく整備されている。本文書は村上氏の職務の性格上これら満鉄中枢の内面的活動を伝える資料は断片的であり、その数も少いが、鉄道問題を中心とした事変前後の満鉄固有の対外的活動にはある程度の脈絡を与えることができ、前記「山崎文庫」あるいは「十河文書」（東京大学社会科学研究所蔵　十河信二氏は昭和五年七月より九年七月まで理事）などと相互補完の関係にあるといえよう。

尚、本資料目録は満鉄ドキュメンツ類の希少性という点から、内容の軽重を問わず、若干の形式不備のものを除いてはほぼすべての文書を収録することとした。

村上義一氏略歴

明治一八年一一月一〇日生　同四五年七月東京帝国大学法学部卒業、同時に鉄道院奉職、大臣官房文書課長兼鉄道大臣秘書官　神戸鉄道局長、大阪鉄道局長などを経て、昭和五年七月南満洲鉄道（株）理事、同九年七月退任　一一年一月より一八年七月まで国際通運（株）副社長、日本通運（株）副社長、同社長　二一年一月より同年五月、幣原内閣運輸大臣、二二年六月、貴族院勅選議員　二三年五月より四〇年六月まで参議院議員　この間第三次吉田内閣運輸大臣（自二六年一二月至二七年一〇月）、近畿日本鉄道（株）社長（自二二年四月至二六年一二月、二七年一一月より同相談役）、経済団体連合会顧問（自二七年三月）、日本民営鉄道協会顧問（自二八年五月）、日本交通

公社会長（自三六年一月）　三九年一一月、勲一等瑞宝章受章　四九年一月二〇日逝去

村上文書目録

凡例

一、文書の配列は各会計年度単位の日付順を基本としたが、作成、処理、受領等の年月日が不明なもので、村上氏の印のある場合はそれを示し、文書の配列も村上印の日付に従つた。

一、件名あるいは内容に関し、手書きの書込み、付記などがある場合はできるだけそれらを記載することとし、手書きの書込みの場合は「」、その他の付記の場合は（）をもつて件名の直後にほぼ原文のまま示した。

一、条約、協定、協約、契約、覚書類については原文書に従つてその当事者名を付すこととし、（）をもつて件名の直後に示した。

一、件名の示されていないもの、不十分なものについては「」を付して編者が補つた。

一、文書のほとんどがタイプ印刷であり、タイプ印刷以外のものについてのみそれぞれその方式を示した。

一、頁数は原則として本文のみ（附図、附表、表紙、送付状などを除く）としたが、文書に頁数の記載がある場合はそれに従つた。

一、単独の統計、図表類は末尾に一括した。尚、特に必要と認めたものについては、編者の責任で若干の内容説明あるいは註記を加えた。

一、各文書末尾番号（例えば5A-1）は仮分類番号を示す。

昭和四年度以前

新満蒙四鉄道ニ関スル指令、西原借款ニ関スル指令　大正一三年九月一八日　幣原外務大臣、浜口大蔵大臣発安広満鉄社長宛電「亜二機密第一二四号」　三頁　5A-1

延海鉄道建造請負契約及び附属文書（山本満鉄社長、張作霖間）昭和三年五月一三日　附属文書とも二二頁　5A-2

吉敦鉄道延長建造請負契約及び附属文書（山本満鉄社長、趙鎮交通部代理次長間）　昭和三年五月一五日　二四頁　5A-3

長大鉄道建造請負契約及び附属文書（同右）　昭和三年五月一五日　二三頁　5A-4

老図鉄道建造請負契約及び附属文書（同右）　昭和三年五月一五日　二四頁　5A-5

吉会鉄道完成ニ関スル協議会　昭和三年九月二〇日および九月二四日（昭和七年二月二七日村上印）、於外務省第一会議室　出席者――森外務省政務次官、有田亜細亜局長、武富通商局長、富田大蔵省理財局長、阿部軍務局長、松井参謀本部第二部長、左近司海軍省軍務局長、松岡満鉄副社長ほか　（会議議事録）七二頁　5A-6　以下九点は本文書合綴――

(一)、吉会鉄道ノ完成ニ関スル件（第一案、第二案）　昭和三年九月一五日　附表五点

(二)、「第一案、第二案」説明

(三)、日支官民合辦天図軽便鉄道会社改定契約（中華民国一一年一〇月一二日）

(四)、図們江架橋協定（大正一五年六月九日）　一五頁　5B-3
(五)、図們江架橋協定ニ関スル件（大正一四年一二月一八日、斉藤朝鮮総督発幣原大臣宛）　「昭和五年度鉄道収支概況」「上京中ノ総裁ニ送附セシモノ」　昭和五年一二月三〇日、鉄道部長より総裁、副総裁宛報告　一六頁　5B-4　（別表は次の四点のみ現存）
(六)、図們江架橋問題ニ関スル件（大正一五年一月二六日、幣原大臣発斉藤朝鮮総督宛電）　(一)、一〇月・一一月・一二月社線貨物輸送状況表
(七)、日支合辦老頭溝煤契約（大正七年九月二一日）　(二)、同月他線発社線著貨物数量表
(八)、朝鮮鉄道純益予想ほか附表五点　(三)、同月競争地点荷動状態表
(九)、昭和三年九月ノ会議ニ於テ天図改築線ヲ採用セル主要事項　(四)、昭和五年度鉄道収支月割表
東亜経済調査局設立趣意書及寄附行為　昭和四年六月一一日　添附・満鉄、調査局問補助金交附覚書　一三頁　5A-7　貨物輸送ノ減少原因　附表・昭和五年度貨物輸送予想数量　一頁　5B-5
撫順炭礦一〇年計画書（自昭和四年度至昭和一四年度）　昭和四年九月一八日　撫順炭礦　添附・同説明書　添附書類とも四六頁　5A-8　自昭和五年四月至昭和六年一月上旬期間ノ貨物輸送概況〔貨物課長〕　5B-6
葫蘆島海港建設契約（高紀毅北寧鉄路管理局長、ドボス和蘭築港会社駐華総代表間）　昭和五年一月二四日　（平野訳）　一一頁　5A-9

（以下文書は『昭和六年春対支鉄道交渉』と題する一冊のファイルに収められていたものであり、文書の配列はファイル記載の目次に従った）

昭和五年度

(一)、支那借款鉄道経営参加条件ノ変改案骨子　一六頁　5C-1
当社鉄道ノ貨物運輸ニ就テ　昭和五年六月、伊澤委員　附表・昭和三年度輸送噸数及運賃調　二一頁　5B-1
(二)1、鉄道輸送貨物数量配分ニ関スル協定案　昭和六年三月三日　鉄道部聯運課　コンニャク版　一六頁　5C-2
最近ニ於ケル東北四省ノ鉄道敷設計画　昭和五年九月二六日、資料課「交資綜第一四号」　コンニャク版　二四頁　5B-2
2、連絡運輸及運賃協定案要項　コンニャク版　一二頁　5C-3
対支鉄道交渉案要項〔鉄道部原案Oct. 4〕　昭和五年一〇月四日
3、数量協定案要項　四頁　5C-4
4、鉄道輸送貨物数量配分ニ関スル協定案　一四頁　5C-5

5、吉林ヲ中心トシテ海港ニ至ル特定運賃協定ノ必要　コンニャク版　二八頁　5C-6

6、連絡運輸、運賃、並行線又ハ競争線ニ関スル協定案骨子　コンニャク版　七頁　5C-7

(三)の一、満蒙鉄道問題ニ関スル議案及参考資料（註―昭和六年三月四日、交渉部長より各重役宛送附されたもの）　5D-1　内容

――

1、(一)に同じ、及参考書類

2、(二)の6に同じ、及参考書類

3、鉄道建設請負ニ対シ我カ既得権確保案ノ骨子（存在せず）及び参考書類

4、借款整理案（存在せず）及び参考書類

5、参考書類　A、総裁ト外務大臣トノ打合　B、張学良ト木村理事トノ覚書（A、Bとも存在せず）

（参考書類は多くが散逸しているが、本ファイル中の別箇所に挿入されているものもある）

(三)の二、満蒙鉄道問題ニ関スル協議要領　内容――昭和五年三月一八日、外務大臣官邸に外務省側より幣原大臣、永井政務次官、吉田次官、織田参与官、有田亜細亜局長、谷亜細亜局第一課長、満鉄側より仙石総裁、穂積参事が参集、「総裁ノ帰任ニ先チ一応満蒙鉄道問題ニ付意見交換ヲ為シ根本方針樹立ノ一段階ト為」すべく開かれた会議の協議録　コンニャク版　一〇頁　5D-2

(三)の三、満蒙ニ於ケル将来ノ鉄道ニ関スル方針　附図一点　三頁　5D-3

(四)、四洮鉄道会計主任権限ニ関スル実際　四頁　5D-4

(五)、対支四国借款団問題　昭和七年六月　鉄道部　（昭和七年度に挿入）　7F-3

(六)、会社ノ借款鉄道ニ対スル派遣員改正案並ニ諸外国ノ在支借款鉄道ニ対スル経営参加権調査　附録第一号～第七号　コンニャク版　附録とも七六頁　5D-5

(七)、支那鉄道ト満鉄トノ運輸上ニ於ケル対抗関係調　昭和六年二月現在　渉外課鉄道係調　コンニャク版　五〇頁　5E-1

（以下は「数字上ノ参考資料」としてファイル末尾に一括されたもの）

支那側計画鉄道網　昭和四年一二月　鉄道部渉外課調製（地図）　5E-2

支那側計画鉄道ノ社線及社関係鉄道ニ及ホス影響調　昭和六年二月渉外課鉄道係調　5E-3

満蒙関係鉄道借款一覧表　昭和六年一月二〇日調製　5E-4

対支外国主要鉄道借款利率参考資料　昭和六年二月一六日作成　経理部会計課　5E-5

四洮鉄路財政予想表　昭和六年二月調製　交渉部渉外課　5E-6

運賃協定資料　昭和六年三月　鉄道部聯運課　5E-7

満蒙主要地点ヨリ海港ニ至ル運賃比較表　昭和六年三月　交渉部渉外課調　5E-8

昭和六年度

北寧鉄路開灤炭鉱紛糾原因（四月一三日天津カラ帰奉シタ程式峻ノ談）昭和六年四月一四日、奉天公所長より資料課長宛「奉公資第五五五号」　三頁　6A-1

昭和五年度下半期貨物輸送ノ概観　昭和六年五月九日村上印　鉄道部貨物課配車係　附表・昭和四・五年度月別各線発送貨物数量、昭和四・五年度月別貨車収入　コンニャク版　六頁　6A-2

支那側ノ大連港及満鉄ニ対スル経済封鎖策〔6/5〕木村理事ヨリ受領、一定ノ時期ニ宣伝〕　昭和六年六月五日　コンニャク版　八頁　6A-3

東支提案第二問題ニ就テ　昭和六年六月八日村上印　五頁　6A-4

（以下㈠～㈥の文書は昭和六年七月八日、鉄道部長発鉄道部次長宛電に於て「正副総裁ヘノ説明資料」として至急提出を求められたもの）

㈠、鮮満軍事輸送計画ノ大要　昭和六年七月九日　四頁　6A-5

㈡、現行満鳥数量協約大要及経過　附表・数量協約開始ヨリ現在ニ至ル東南行貨物数量及払戻金　二〇頁　6A-6

㈢、東支南線、東線、東南行運賃ノ不均衡ヲ表明スル一覧表（東支各線主要駅発、四品ニ対スル東南両径路向運賃料金比較表）二頁　6A-7

㈣、葫芦島築港工事ノ経過　ペン書　一一頁　6A-8

㈤、奉天クロス問題　ペン書　二〇頁　6A-9

㈥、満蒙五鉄道建設請負工事ノ概況　ペン書　一一頁　6A-10

北寧鉄路関係事項梗概（昭和六年九月三〇日、山領工務課長手記）一八頁　6B-1

満蒙諸懸案解決対策案　同追加一　昭和六年一〇月四日　総務部外事課　内容――「上司カ各種懸案解決考究ニ使センストスルタメ」「現在満蒙ニ於ケル日支懸案ノ全般ニ渡ツテソノ対策ヲ考究シタルモノ」とされ、各問題についておおむね三案を提示、「中庸案ヲ以テ妥当」としている。後掲の『満蒙諸懸案解決大綱案』の基礎となつたものと思われる。追加一とも二一〇頁　6B-2

昭和二、三年ノ満蒙五鉄道ニ関スル経緯（昭和六年一〇月七日調）〔穂積調〕　三〇頁　6B-3

鉄道委任経営並新線建設等ニ関スル指示　昭和六年一〇月一〇日、本庄関東軍司令官より内田総裁宛「関参発第二八号第一」（註――ペン書で「実際トシテハ昭和七年二月初旬初メテロ頭ニテ話アリ三月十日協定成立ト共ニ本書ヲ作成シ日付遡リテ交付アリシモノナリ特ニ『左記』ノ『尚』以下ハ満州建国直前ニ初メテ問題トナリシモノナリ」という明記があり、本文書中の「尚」以下は「鉄道収益金ノ一部ハ守備費ニ充当スルコトアルヘキコトヲ了承相成度」となつている）一頁　6B-4

瀋海鉄路開通準備委員会　昭和六年一〇月一三日村上印　（内容――委員会名簿、委員会事務分担、別紙・請願書、奉天市政公所布告、瀋海鉄路派遣員、瀋海鉄道保安維持会名簿、同維持会訓令第一～第三

号）　別紙とも九頁　6B-5
Comments on the Manchurian Situation by the American Press, (Dairen, Oct. 14, 1931) No. 776. コンニャク版　三頁　6B-6
Japan Foreign Journals on Manchurian Situation, (Dairen, Oct. 16, 1931) No. 777. コンニャク版　七頁　6B-7
〔事変ヲ有効ニ解決セントシ将来ノ鉄道問題ニ対シ満鉄トシテ採ルベキ方針〕　昭和六年一〇月一八日、佐藤俊久より村上理事宛書簡　二六頁　6B-8
事変ニ際シ鉄道関係トシテ対処スヘキ事項（本文提出先・総裁、鉄道部長、関東軍司令官）　昭和六年一〇月一八日　鉄道部車務課　芳賀千代太　二八頁　6B-9
行政機関邦人顧問及諮議服務要領　昭和六年一〇月二〇日　附録第一・遼寧省政治機関復活要領、第二・顧問及諮議ノ定員及人名　附録とも五頁　6B-10
「満鉄社線」西側状況報告　昭和六年一〇月二三日、奉天事務所長発総裁宛電　ペン書　二頁　6B-11
新線建設実施ニ関スル根本方針案　昭和六年一〇月三一日、総務部長より正副総裁宛　（在連理事会議の結果、決定案について決裁を仰いだもの）　一一頁　6B-12
満蒙諸懸案解決大綱案　昭和六年一〇月（一〇月二〇日村上印）　（内容――鉄道、鉱山、土地、森林、不当課税、内地雑居商租権、金融、朝鮮人、松花江航行権、排日の一〇項目三一件の懸案事項それぞれについて満鉄の対策案が示されている）　二〇頁　6B-13
新臨時政府幹部一覧表　（内容――九月二四日成立の地方維持委員会など、事変勃発から一〇月末までに成立した一三機関の幹部、要職者一覧表）　一八頁　6B-14
満鉄及満洲商工界根本建直シニ関スル要請書　昭和六年一〇月　満洲商工会議所研合会　添附・満鉄営業収支累年比較ほか図表一三点　活字印刷　八頁　6B-15
吉林省関係鉄道契約、覚書及往復文書　内容――昭和六年一一月一日締結の吉長・吉敦鉄道貸金及経営契約（内田総裁、熙洽吉林省政府長官間）ほか一二件の吉林省関係諸契約、覚書、往復文書　八〇頁　6C-1
吉林省関係新線建設往復公函（内田総裁、熙洽吉林省政府長官間）　昭和六年一一月一日　一三頁　6C-2
「吉敦吉長線建造請負契約記載ノ請負金額更正ニ関スル件」　昭和六年一一月一日、内田総裁より熙洽吉林省政府長官宛　二頁　6C-3
吉敦吉長合併並延長線ニ関スル件　昭和六年一一月二日、総務部長発総裁宛電　二頁　6C-4
吉長吉敦合併並新線建設承諾経緯（昭和六年一一月三日迄）　別紙第一号～一三号（内容――吉敦吉長合併、吉会・長大線建設に関する電報、書簡類）　別紙とも四四頁　6C-5
「吉会鉄道問題ニ関スル件」　昭和六年一一月一六日、加来美知

雄より村上理事宛書簡　添附・飯田延太郎（南満洲太興合名会社社長）より加来宛書簡　ペン書　添附書簡とも六頁　6C-6
昭和六年一一月一七日打合事項（内田総裁、江口副総裁、山西理事、村上理事）　四頁　6C-7
（以下二件は本文書合綴）
㈠、測量開始ニ関スル件　一頁　6C-7-1
㈡、新線建設及経営ニ関スル会議　昭和六年一一月一五日（出席者――内田総裁、江口副総裁、村上理事ほか六名）　五頁　6C-7-2
吉海鉄路経営契約（内田総裁、照浴吉林省政府長官間）　昭和六年一一月二八日　五頁　6C-8
社線連絡貨物増加輸送計画　昭和六年一一月　鉄道部車務課　三八頁　6C-9
満鮮各鉄道連結器高統一ニ関スル調査　昭和六年一一月　鉄道部車務課　一三頁　6C-10
四洮鉄路貸金及経営契約、四洮鉄路借款及経営合同（内田総裁、闕鐸四洮鉄路管理長間）　昭和六年一二月一日　附属文書とも二九頁　6D-1
天図鉄道処理案（満鉄案、局案）　昭和六年一二月二日村上印　附表・天図鉄道歴年損益計算書　四頁　6D-2
一二月四日協議事項　昭和六年一二月四日、於、鉄道部長室（出席者――山崎理事、石川次長、奥村外事課長ほか）　二頁　6D-3
『斉克、洮昂、四洮、南満』ノ径路ニ由ル大連、営口向収貨政策ニ関スル私見　昭和六年一二月四日、四洮・足立長三より総務、鉄道両部長宛「四鉄車情二〇第五六号」　二五頁　6D-4
吉敦延長線測量員遭難情報　昭和六年一二月九日、佐藤應次郎臨時奉天鉄道部出張所長より三宅関東軍参謀長宛　八頁　6D-5
満蒙経済政策要項（軍司令部）　昭和六年一二月一一日村上印　内容――「昭和六年一〇月三〇日附ヲ以テ三宅関東軍参謀長ハ、満蒙開発上採ルヘキ経済政策ノ要綱ニ関シ満鉄会社ノ意見ヲ呈示セムコトヲ要求」したが、「満蒙ニ於テ近ク如何ナル政権カ確立セラルルヤ」などについては指示がなく、「経済政策ノ前提トナルヘキ満蒙新政権ヲ仮定シ、此ノ仮定ノ下ニ経済政策ノ根本方針ヲ定メ此ノ根本方針ニ従ヒ各個ノ政策綱領ヲ考定」（緒言）したものといい、「前提」及び「基本方針」のほか、鉄道、港湾、航運、貨幣及金融、工業、農業、鉱業、財政の各個別政策の綱領が示されている。　五〇頁　6D-6
敦図線及長大線建造ニ関スル会議（決議事項）　昭和六年一二月一五日、於、総裁室（出席者――総務部石川次長、山崎次長、鉄道部羽田次長他五名）　五頁　6E-1
関東軍司令官ノ満鉄総裁ニ対スル要望　昭和六年一二月一六日、本庄関東軍司令官より内田総裁宛「関統発第二四三号」　内容――前文に「軍ハ将来ノ国策特ニ作戦上ノ見地ヨリ吉会線ト同時ニ拉法站、五常、哈市線ヲ敷設シ更ニ呼海線ヲ経テ斉克線ニ接続スルコトハ刻下ノ急務ナルヲ以テ速ニ之カ完成ニ努メラレ度シ」と記され、「理由」一、二が付されている。　二頁　6E

敦図線竝長大線建造ニ関スル件（昭和六年一二月一八日会議決定案）
添附・金璧東吉長吉敦管理局長、内田総裁間往復文書　同件覚書（満鉄代表田辺技師長、同局長間）　添附書類とも七頁　6E-3
鉄道関係問題処理方針並現状〔会社内配布先・正副総裁、総務部長、経理部長、羽田次長、佐藤次長、外部配布先・板垣参謀、駒井顧問〕　昭和六年一二月二四日〔渉外一〕　三八頁　6E-4
秋木荘駅兵匪襲撃事件報告　昭和六年一二月二四日、奉天事務所鉄道課長印　添附地図二枚　一〇頁　6E-5
「鉄道部附職員ノ配置ニ関スル件」　昭和六年一二月二四日「鉄庶甲第六六号」（内達）　一頁　6E-6
鉄道部ニ係設置ノ件　昭和六年一二月二四日「鉄庶甲第六七号」（内達）　一頁　6E-6-1
黒「龍江」省関係鉄路協定〔板垣参謀及駒井部長カ哈爾浜ニテ張景恵ト締結セシ覚書〕　昭和六年一二月二八日　一頁　6E-7
敦図線竝長大線建造ニ関スル件　昭和六年一二月　日、満鉄総裁より吉長吉敦鉄路管理局長宛　二頁　6E-8
敦図及長大線建設ニ関スル覚書（満鉄技師長、吉敦吉長管理局長間）　昭和六年一二月(23-白)　日　三頁　6E-8-1
呼海鉄路経営契約、同経営合同（内田総裁、張景恵黒竜江省長間）　昭和七年一月九日　八頁　6F-1
黒龍江省官銀号復業資金貸借契約、同借款合同（内田総裁、張景恵黒龍江省長間）　昭和七年一月九日　添附・復業資金借款償還表添附書類とも二二頁　6F-2
吉長吉敦鉄路管理局技師長職務専決内規　昭和七年一月一〇日鉄道部長「鉄庶甲第六九号」　三頁　6F-3
朝鮮北東岸ニ於ケル北満及蒙古ニ対スル物資呑吐港ニ関スル海軍側意見　昭和七年一月一九日（一月二六日、左近司海軍次官より内田総裁宛送附「官房機密第九二号ノ三」）　六頁　6F-4
敦図線長大線建造実行予算〔田辺技師長ニ通牒セルモノ〕　昭和七年一月二二日村上印　一七頁　6F-5
東北交通委員会管轄各鉄路局長事務経伺規定　昭和七年一月二三日第五回委員会議決（一月二六日宇佐見東北交通委員会主席顧問より内田総裁宛送付）　三頁　6F-6
時局対策トシテ満蒙経済政策ニ関スル考察ノ一節　昭和七年一月二八日稿　富永能雄　コンニャク版　二二頁　6F-7
吉敦延長線ニ関スル朝鮮側ノ希望条件要綱　昭和七年一月　朝鮮鉄道局　別紙・局子街上三峯間予算表　附図一点　別紙とも一四頁　6G-1
満蒙産業計画委員会章程案　昭和七年二月三日、地方部長より村上理事宛「地方庶秘第一一三号」　内容――「章程案」（六頁）、産業計画委員会組織図のほか、農林、鉱業、工業、商業、植民各部施策詳細案（一二〇頁）、より成る　6G-2
洮昂、斉克、洮索鉄路貸金及経営契約〔昭和七年二月一五日、内田総裁、奉天省政府長官、黒龍江省政府長官間〕　添附・臧式

毅奉天省長より内田総裁宛書簡、昭和七年一月　添附書類とも　五頁　6G-3

「克山ヨリ海倫ニ至ル鉄道ノ建造請負金額及購地費等ニ関スル往復文書」（内田総裁、張景恵黒龍江省長間）　昭和七年二月一五日　二頁　6G-4

吉会鉄道敷設ニ関スル意見　朝鮮総督府　（昭和七年二月一九日、大村朝鮮総督府鉄道局長より江口副総裁宛送付「鉄工第一〇一号ノ二」二月一八日、朝鮮総督府政務総監より陸軍、海軍、外務、拓務各次官及参謀次長、関東軍司令官宛送付「鉄工第一〇一号」）七頁　6G-5

黒龍江省鉄道関係契約（斉克鉄路貸金及経営契約、同借款及経営合同）〔未調印〕　昭和七年二月二六日　二〇頁　6G-6

吉会鉄道経由地及終端港ニ関スル意見、建議及陳情　内容——

(一)、海軍省意見（昭和七年一月一九日、海軍次官より拓務大臣宛）

(二)、朝鮮総督府意見（二月一八日、政務総監より拓務次官宛）

(三)、港湾協会建議（一月二六日、水野会長より拓務大臣宛）

(四)、飯田延太郎請願（二月一五日、飯田南満洲太興合名会社社長より拓務大臣宛）

(五)、間島在民陳情（二月二二日、拓務大臣宛）

活字印刷　四〇頁　6G-7

鉄道関係問題処理方針並現状　昭和七年三月一日　三六頁　6H-1

時局後ノ満蒙鉄道経営ニ関スル件　昭和七年三月三日、内田総裁より秦拓務大臣宛「満鉄総外三一第二四号ノ二」　添附書類・

(一)、吉林省関係、(二)、四洮鉄道関係、(三)、呼海鉄道関係の鉄道契約覚書及往復文書（前掲のものと同じ）　三頁　6H-2

鉄道港湾河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定（満鉄総裁、関東軍司令官間）　昭和七年三月一〇日　附録第一～第二　九頁　6H-3

満蒙鉄道ノ状況〔拓務省へ提出セルモノ〕　昭和七年三月一九日　二六頁　6H-4

敦図鉄道建設ニ伴ヒ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件　昭和七年三月三一日　拓務省殖産局　別表A～H　二二頁　6H-5

「満鉄経済調査会」各部立案項目（第一回委員会提出案）　昭和七年三月　満鉄経済調査会　三二頁　6H-6

吉敦延長線建造ニ関スル方針要綱〔附・海軍省意見、四月一五日拓務省案ニ依ル幹事会決議〕　昭和七年三月　拓務省　四頁　6H-7

（以下文書は作成、処理年月日が不明であるが昭和六年度中のものと推定される）

対支懸案事項、同(一)、同(二)（三部合綴）　地方部　内容——土地関係、附属地外諸施設関係、教育関係、商工業関係、鉱業関係、農業関係、雑件の七項目一〇〇件に及ぶ諸懸案について、双方の論点と各々数種の解決案の要旨が示されている。　一二〇頁　6I-1

満蒙交通ノ現勢ニ就テ（港湾協会講演原稿）四〇頁　6I-2

「滿蒙問題ニ関スル」大橋私見　一六頁　6I-3
対支鉄道関係懸案事項〔「主ナルモノ」古山（勝美）編　一二頁
6I-4
葫芦島築港問題従来ノ経過　七頁　6I-5
葫芦島築港事情　嘱託・山井格太郎　一五頁　6I-6
「葫芦島」築港資金ニ就テ　七頁　6I-7
奉山線概要　内容――奉山線ノ平年収支目標、対英借款現存額（昭和七年三月一日現在）、昭和七年三月ヨリ一二月迄ニ必要ナル応急資金見積　参考附表七点　一九頁　6I-8
奉海支線（西安線）建設ニ関スル経緯　内容――昭和二年六月二〇日、満鉄社長より奉天総領事に抗議方請願の要旨、及び右請願に対する蜂谷総領事代理の英奉天省長宛照会（六月二二日）二頁　6I-9
「吉海、打通両線抗議ノ要旨並ニ従来ノ経緯」　一六頁　6I-10
北鮮ノ港湾ト吉敦延長線トノ関係　朝鮮総督府　一四頁　6I-11
東北交通委員会ノ満鉄委任経営鉄道監督方法　一頁　6I-12
委任管理ニ関スル日支交渉事項〔伊藤案〕　四頁　6I-13
瀋海鉄路貸金及経営契約（内田総裁、臧式毅奉天省長間）　昭和七年月日　一三頁　6I-14
新邱運鉱線建設経営ノ件　昭和七年　月　日、内田総裁より丁鑑修交通委員会委員長宛　三頁　6I-15
開西鉄道他四鉄道建設経営ノ件　昭和七年　月　日、（同右）四頁　6I-16
清津　雄基、羅津三港概況　コンニャク版　二頁　6I-17
吉敦延長線建造ニ就テ〔穂積調〕　六頁　6I-18

昭和七年度

満蒙鉄道ニ関スル閣議説明案〔昭和七年四月一日　審議会幹事会決定〕　東京支社用箋　ペン書　三頁　7A-1
敦図鉄道建設ニ伴ヒ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件〔四月一五日北島（殖産）局長室会議決定〕　昭和七年四月六日　拓務省殖産局　二四頁　7A-2
満蒙委員会幹事会了解事項〔四月一五日閣議ニ於テ別紙各項ト共ニ了解事項トシテ満鉄ニ指令スルコトニ決定〕　昭和七年四月七日　拓務省用箋　二頁　7A-3
別紙第二号ニ関スル了解事項〔四月七日五省審議会決定〕　東京支社用箋　ペン書　四頁　7A-4
五省会議説明資料　東京支社用箋　ペン書　三頁　7A-5
四月七日五省会議決定〔四月一五日閣議修正決定〕　東京支社用箋　ペン書　五頁　7A-6
満蒙新国家ニ対スル帝国ノ具体的援助及指導ニ関スル件（昭和七年四月一二日　閣議決定）　別紙・満洲新国家成立ノ経過現状其ノ他ニ関スル件、（第一）満洲新国家成立ノ経過、（第二）新国家ノ現状、（第三）新国家ノ要望スル緊急事項　別紙とも一四頁

7A-7
敦図鉄道建設ニ伴ヒ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件〔四月一一日拓相官邸ニテ拓相（議長）、拓務、大蔵、外務、陸軍、朝鮮当局、東拓、満鉄〕　昭和七年四月一一日　拓務省殖産局　二四頁　7A-8
吉敦延長線建設ニ関スル方針要綱第六項訂正案〔四月一五日殖産局長室会議決定〕　添附・「第六項ニ関スル」海軍省意見　拓務省箋　添附書類とも二頁　7A-9
満洲国鉄道港湾河川ニ関スル処理方針〔昭和七年四月一五日閣議決定〕　別紙第一号・本庄関東軍司令官より溥儀宛書簡、昭和七年三月一〇日　別紙第二号・鉄道港湾河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定（本庄関東軍司令官、内田総裁間）、昭和七年三月一〇日　別紙とも二〇頁　7A-10
増資案説明書〔四月一八日狸穴会議案拓務大臣官邸説明〕八頁　7A-11
吉敦延長線建設ニ関スル方針要項〔四月二一日五省会議本会議決定、四月二五日閣議決定〕　拓務省　三頁　7B-1
敦図鉄道建設ニ伴ヒ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件〔五月四日重役会議決定、但シ老頭溝炭礦ハ穂積参事帰社後更ニ審議ノコト〕　昭和七年四月二五日　拓務省殖産局　附表一～五及びF表附表とも二一頁　7B-2
敦図線接続鮮鉄及終端施設ヲ満鉄ニ経営セシムル場合ニ於テ之カ形式及之ニ伴フ法令関係〔閣議ニ於ケル拓務省説明、四月二六日〕　東京支社用箋　四頁　7B-3
吉敦延長線建設ニ関スル方針要綱（昭和七年五月三日閣議決定）　三一頁　7B-4
吉敦延長線建造方針要綱閣議決定経緯　八頁　7B-5
「鉄道港湾河川ノ委託経営並新線等に関する協定ノ対外取扱ニ関スル件」　昭和七年五月九日、奏拓務大臣より内田総裁宛指令「指令殖二第二一三号」　二頁　7B-6
「吉敦延長線建設方針要綱ニ関スル件」　昭和七年五月一一日、奏拓務大臣より内田総裁宛通牒「殖二第三〇五号」　三頁　7B-7
新線用車輛打合会議議事録　昭和七年五月一二日　於、車務課長室　一〇頁　7B-8
満鉄ニ対スル指令案第一稿〔五月一四日重役会議ニテ内協議シタル上鉄道部ノ意見トシテ回答セシモノナリ〕　内容――鉄道港湾河川ノ委託経営並新線等ニ関スル件指令　五月一五日、関東軍司令官より満鉄総裁宛　九頁　7B-10
昭和七年五月一五日附満鉄ニ対スル指令案第一稿〔後宮大佐ト六月一五、一六日打合スミ〕　三頁　7C-1
新線鉄道建設施行計画要領〔昭和七年五月一八日、佐藤次長ヨリ後宮大佐及石原参謀ニ手交説明〕　一一頁　7C-2
羅津港築港竝経営ニ関シ総督府ト打合セヲ為スニ先チ決定スヘキ事項〔理事会議決謀スミ〕　昭和七年五月一九日村上印　三頁　7C-3

羅津築港水道及連絡鉄道調査並準備工事ニ関スル件〔理事会議決議スミ〕　昭和七年五月一九日村上印　四頁　7C-4
鉄道建造契約（満州国政府、満鉄間）〔後宮大佐ニ送付セシモノ〕　昭和七年五月一九日村上印　内容――敦図、天図、哈法、海斉、海克各線の建造契約及び附属文書　九頁　7C-5
管理局事務総長職務権限内規　昭和七年五月二〇日村上印　五頁　7C-6
鉄道用地及附帯土地ノ広サ　昭和七年五月二〇日村上印　三頁　7C-7
鉄道工場対策ニ対スル意見　昭和七年五月二一日村上印　鉄道部車務課　七頁　7C-8
五月二三日奉天ニ於テ後宮大佐、藤根顧問ニ対シ新線建設計画ヲ説明シタル際打合セタル事項　ペン書　三頁　7C-9
満蒙諸鉄路所要車輛ト其ノ供給ニ就テ　昭和七年五月二四日村上印　鉄道部車務課　六頁　7C-10
社外鉄道委任経営ニ関シ決定ヲ要スヘキ事項　昭和七年五月二四日酒井印　添附書類・満洲国各鉄路附帯事業（五月一九日村上印）添附書類とも二四頁　7C-11
満蒙鉄道問題解決経緯概要、昭和七年五月三〇日村上印（注――「三月一二日前後ノ経過ヲ記載セルモノ」という附記があるが、実際は四月までの経緯が記載されている）　一〇頁　7C-12
鉄道港湾河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定ノ解釈ニ関スル覚書（関東軍司令部陸軍歩兵大佐後宮淳、村上鉄道部長間）　昭和七年五月三一日　一頁　7C-13
借款鉄道貸金契約（内田総裁、丁鑑修満州国交通部総長間）〔後宮大佐ニ送付セシモノ〕　昭和七年六月一日　三頁　7D-1
北鮮港湾経費負担ノ件〔副総裁ヨリ関東軍参謀長宛照会〕　昭和七年六月二日　添附・同件回答、橋本関東軍参謀長より八田副総裁宛「特務部発第四号」、昭和七年六月五日　添附書類とも二頁　7D-2
臨時斉克鉄路建設事務所内規制定ニ関スル件〔本達発送先・総務部長、監理部長、商事部長、奉天事務所長、哈爾濱事務所長他〕　昭和七年六月三日、鉄道部長発「鉄庶文三二第二号七ノ一」　コンニャク版　八頁　7D-3
「天図鉄道関係書類」（昭和七年六月三日、村上鉄道部長より後宮大佐に送附されたもの）　内容――天図鉄道買収費ニ関シ陸軍省及拓務省ノ主張要項ほか五件　九頁　7D-4
「天図鉄道買収費ニ就テ後宮大佐ト打合ノ件」昭和七年六月三日、村上義一より北島殖産局長宛書簡　添附・村上理事発北島殖産局長宛暗号電（六月九日）　添附書類とも三頁　7D-5
松花江定期航路開設ノ件〔参謀長ヨリ副総裁宛指令〕　昭和七年六月六日、橋本関東軍参謀長より八田副総裁宛「特務部発第六号」三頁　7D-6
「北鮮鉄道港湾ノ建設及経営」委託契約書案〔六月七日、理事会議決定　未定〕　添附・朝鮮国有鉄道委託経営委託契約書及び附属協定書〔旧契約〕（大正六年七月三一日）、朝鮮国有鉄道引継

ニ関スル覚書（大正六年六月二五日）、契約書第四条別定契約書（大正一〇年八月一九日）、国有鉄道委託経営ニ関スル命令書（大正一一年一月二一日「鉄秘第一号ニ」）　東京支社用箋　添附書類とも二六頁　7D-7

老頭溝炭礦ニ関スル件　昭和七年六月一三日、村上鉄道部長より北島殖産局長宛書簡　四頁　7D-8

松花江水運委任管理ニ関スル案〔鉄道部意見、六月一五日、一六日後宮大佐ト打合セズミ〕　四三頁　7D-9

天図鉄道及老頭溝炭礦ノ処置ニ関スル件〔八田副総裁、拓務次官、北島局長其他会合決定　拓務次官室会議〕（昭和七年六月一六日起案）　六頁　7E-1

葫芦島善後策ニ対スル意見　昭和七年六月一七日　鉄道部　三頁　7E-2

昭和七年五月一五日満鉄ニ対スル指令案第一稿第五項中『鉄道港湾河川ノ委託経営』ニ関スル指令ヲ希望スル事項〔六月二六日総裁、経済調査会委員長、後宮大佐ニ提出ノモノ〕　昭和七年六月一七日　鉄道部案　四頁　7E-3

「松花江水運ノ調査、指導ノタメ嘱託・顧問ノ交通部派遣ニ関スル件」　昭和七年六月一八日、村上義一より満洲国交通部鉄道司長森田成之宛書簡　二頁　7E-4

拉哈—訥河線建造ニ関スル件　昭和七年六月二〇日、橋本関東軍参謀長より八田副総裁宛「関参軍第三三七号」　一頁　7E-5

「羅津港経営範囲等ニ関スル」協議事項〔佐藤次長報告書　六月二二日会議〕内容——昭和七年六月一三日より六月一八日にかけて総督府内務局、鉄道局、満鉄間で協議　六月二〇日内務局長、鉄道局長の了解を得たもの　六頁　7E-6

中英公司ニ対スル奉山鉄路借款ノ処置ニ関スル満鉄ノ意見〔六月一五日、一六日後宮大佐ト打合セズミ〕　昭和七年六月二二日　村上印　三頁　7E-7

資源輸送ニ関スル調査〔六月一五、一六日後宮大佐ト打合セズミ　藤根顧問参加〕　昭和七年六月二二日村上印　附録第一・資源輸送ニ関スル調査　昭和七年六月　鉄道部　附録とも四九頁　7E-8

開拓鉄路延長ニ関スル件　昭和七年六月二四日、村上理事より後官大佐宛　七頁　7E-9

北鮮鉄道及港湾ノ経営並施設ニ関シ朝鮮総督府ト下打合ニ関スル件　昭和七年六月二七日、佐藤鉄道部次長より村上理事宛　二九頁　7F-1

鉄道工場経営方針並車輛修繕対策　昭和七年六月　鉄道部　コンニャク版　一一頁　7F-2

対支四国借款団問題　昭和七年六月　鉄道部

附録——

第一号　対支借款団規約（一九二一年一〇月一五日）

第二号　対支借款団ノ共同事業ニ関スル説明（大正一一年一〇月一五日）

第三号　横浜正金銀行発表（大正一三年七月一七日）
第四号　大正九年五月対支借款団ニ関スル帝国政府公表（大正九年五月一二日）
第五号　一九二一年一月一八日在支日英米仏四国公使ヨリ支那外交総長ニ宛テタ書束
第六号　新借款団カウンシル声明書（大正一二年五月二八日）
附録とも五四頁　7F-3

拉濱線松花江架橋計画及実施要領協議事録〔七月九日再打合ノ結果一部訂正ノ分〕　昭和七年七月五日および七日、於、鉄道部長室（出席者――鉄道省技師田中豊、佐藤次長他二名）　一四頁　7G-1

「最近ノ匪賊ノ状況」　昭和七年七月一四日、村上鉄道部長より森連独立守備隊司令官宛書簡　三頁　7G-2

鉄道ノ新設、鉄道港湾河川ノ委託経営貸金ニ関スル事項案〔指令書第五項ニ示スモノ〕昭和七年七月一六日村上印　添附・後宮大佐より質問及依頼（六月八日）　添附書類とも一〇頁　7G-3

松花江水運ノ委任管理ニ関スル案〔小沢案〕　港湾課長小沢宣義　昭和七年七月一六日村上印　二七頁　7G-4

新線建設状況ニ関スル件〔報告書〕　昭和七年七月一八日、鉄道部長より副総裁宛　八頁　7G-5

「雄基羅津間鉄道敷設ニ関スル件」〔勅令ヲ必要トセザル理由〕昭和七年七月二〇日村上印　文書課　五頁　7G-6

老頭溝炭礦買収価格ニ就テ　鉄道部　昭和七年八月四日村上印　添附・間島老頭溝炭礦評価調書概要　添付書類とも一〇頁　7G-7

老頭溝炭礦評価ノ件　昭和七年八月六日　経済調査会奥村慎次　三頁　7G-8

満洲国政府ノ鉄道港湾水路等ノ管理並線路ノ敷設管理ニ関スル協約、同附属協定、同附属協定ノ諒解事項（本庄関東軍司令官、鄭孝胥満洲国国務総理間）　昭和七年八月七日　関東軍司令部　（昭和七年一〇月二三日、小磯関東軍参謀長より八田副総裁宛送附「関参満第三四五号」）　一一頁　7H-1

同協約決定案　昭和七年八月七日　関東軍司令部　附表第一～第三　附表とも一〇頁　7H-2

「同協約決定案ニ関スル件」　満鉄用箋　ペン書三頁　7H-3

昭和七年四月一九日附『鉄道、港湾、河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定』ニ基ク指令〔後宮大佐ヨリ二三日午後受領〕　昭和七年八月二〇日　関東軍司令部　六頁　7H-4

委託経営実施前準備ヲ要スル事項　昭和七年八月二〇日村上印　三頁　7H-5

委任経営鉄道経理上ノ根本方針ニ関スル打合ノ件　昭和七年八月二二日、鉄道部次長発総務部、経理部、商事部各次長宛「鉄経営三一第九号一七ノ一一」　三頁　7H-6

鉄道建設ニ関スル件　昭和七年八月　鉄道部　添附・

(イ)、昭和三年五月締結吉敦鉄道延長建造請負契約
(ロ)、昭和六年一一月一日附吉敦延長線及長大線建造ニ関スル往復文
(ハ)、同日附拉濱線建造ニ関スル往復文
(ニ)、関東軍命令（五月二九日）
(ホ)、昭和二年一〇月協約
添附書類とも一七頁　7H-7
時局ニ関スル件　昭和七年八月　鉄道部　内容――一、満洲事変ノ満洲各鉄道ト満鉄トノ関係ニ及ボセル影響　二、時局ニ関シ鉄道部ノ採リタル処置並社員ノ活動　三、時局ト鉄道収入トノ関係　四、鉄道沿線ニ於ケル匪賊ノ現状（以上目次）　四五頁　7H-8
鉄道部所管業務概要　昭和七年八月　鉄道部　一一六頁　7I-1
羅津築港ニ伴フ陸軍対満鉄仮協定ノ件　昭和七年九月一日　朝鮮軍司令部調整　別冊・羅津築港ニ関スル協議会議事録　別冊とも二八頁　7J-1
「会社職制ノ改正ニ関スル件」〔昭和七年九月一日　鉄道部〕　三〇頁　7J-2
昭和七年九月一五日鉄道根本問題ニ関シ後宮大佐ノ説明要領（昭和七年九月二四日稿）　一〇頁　7J-3
満洲国政府成立以前ノ鉄道諸契約解除ニ関スル件・通牒（昭和七年九月二一日）　一〇月（空白）日、関東軍参謀長より副総裁宛　一頁　7J-4
満蒙鉄道新線一部ノ建設着手時期繰上ニ関スル件　昭和七年九月二四日、柳川陸軍次官より河田拓務次官宛電「陸満密第六五五号」二頁　7J-5
満洲国側ノ日本帝国ニ対スル期待　昭和七年九月二八日村上印
満鉄用箋　ペン書　五頁　7J-6
新線仮営業ニ関スル件　昭和七年九月三〇日、鉄道部長室ニ於テ打合　二頁　7J-7
北鮮ノ鉄道港湾委任経営ノ為朝鮮総督府ニ納付スベキ金額決定ニ必要ナル資料　昭和七年九月　鉄道局　（一〇月八日、鉄道局理事沢崎修より佐藤鉄道部次長宛送付）　七〇頁　7J-8
「満洲国鉄道第二次建設線ニ関スル満鉄ノ意見」　昭和七年一〇月一二日、林総裁発永井拓務大臣宛暗号電　三頁　7K-1
天図鉄道及老頭溝炭礦処置ニ関スル件　昭和七年一〇月一五日、林総裁より永井拓務次官宛　二頁　7K-2
北鮮進出案〔国際運輸株式会社作〕　昭和七年一〇月一八日村上印　一八頁　7K-3
『坂口鉄道省書記官起草満洲国鉄道法令案』ニ関スル修正案〔参考〕　昭和七年一〇月二〇日　満鉄経済調査会、鉄道部　コンニャク版　三四頁　7K-4
日満統制経済ヨリ見タル日本内地製粉業　昭和七年一〇月二〇日　日清製粉取締役加藤徳雄　一六頁　7K-5
満蒙鉄道新線一部ノ建設着手時期繰上ニ関スル件　昭和七年一〇月二四日、河田拓務次官より林総裁、柳川陸軍次官宛「殖二秘

第六〇〇号」　添附・同件照会　一〇月二四日、柳川陸軍次官より河田拓務次官宛「陸満密第六五五号」　添附書類とも四頁
7K-6
大連主要商品市況（号外第一号）　昭和七年一〇月二七日　営業課
賃率係　五頁　7K-7
第二次鉄道建設線ニ関スル件　昭和七年一一月一日、小磯関東軍参謀長より八田副総裁宛「特務部発第四六一号」　一頁　7K-8
天図鉄道処理ニ関スル覚書〔重役会議案〕　昭和七年一一月九日
村上印　四頁　7K-9
鉄路管理局職制ノ制定ニ伴フ人事其ノ他ニ関スル件　昭和七年一一月九日村上印　（註――総裁、副総裁の詮議に付されたもの）　四八頁　7K-10
満洲国鉄道港湾河川ニ関スル当面ノ対外的措置振ノ件　昭和七年一一月一〇日、十河理事より山崎理事宛「支三二秘第一〇号」　六頁　7K-11
敦図鉄道建設ニ伴フ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件　昭和七年一一月一一日、河田拓務次官より林総裁宛「殖一秘第五二四号」　五頁　7K-12
金福鉄道〔総裁ニ提出〕　昭和七年一一月一八日　鉄道部聯運課
一四頁　7L-1
松花江水運関係要職者調　昭和七年一一月一八日　港湾課長　四頁　7L-2
満洲国鉄道法、河川航運業法、三鉄道収用令（瀋海・呼海・斉克三鉄道収用ニ関スル件）〔一一月九日ヨリ一二日ニ亘ル理事会ニテ社議決定セシ三法案〕　昭和七年一一月一九日、同右三法施行
一一頁　7L-3
天図及老頭溝処理方針〔理事会議決議、昭和七年一一月二一日〕
三頁　7L-4
中東鉄路ノ評価　昭和七年一一月二二日村上印　七頁　7L-5
欧洲向ヶ満洲大豆海上輸送ノ為メ外国船購入ノ件　昭和七年一一月二四日　大連汽船専務取締役増田義雄　添附表四点　五頁
7L-6
指令及契約其ノ他書類　昭和七年一一月　内容――鉄道関係諸契約（昭和八年二月九日調印）草案及び関係書類　四二頁　7L-7
門戸開放・機会均等、対支借款団関係ニ関スル大臣通牒〔昭和七年一一月〕　拓務大臣より満鉄総裁宛　二頁　7L-8（空白）
昭和七年四月一九日附協定ニ基ク指令　昭和七年一一月　日、武藤関東軍司令官より林総裁宛　附録第一～第三（指令細目）　一三頁　7L-9
「村上理事、小畑参謀本部第三部長懇談要旨」　昭和七年一二月一日、村上理事より羽田、佐藤両次長宛報告　九頁　7M-1
各部所長職務権限内規ニ関スル件　昭和七年一二月五日、総務部長より各部所長宛「総文書三二第三号ノ二」　三五頁　7M-2
新線建設計画ニ関スル調書　昭和七年一二月六日、佐藤技師より

村上理事宛「鉄建庶三二第二号一三〇ノ一」　添附・八年度新線建設従事員所要調　附表・鉄道建設年度別計画一覧表　添附書類とも三〇頁　7M-3

第二次、第三次線建設ニ関シ陸軍省満鉄間会合記録　昭和七年一二月一二日、於、狸穴満鉄社宅（会合者――小幡少将、草場大佐、後宮大佐、八田副総裁、村上理事）「建庶庶三二第三号八ノ二」　四頁　7M-4

海陸運送株式会社設立ニ関スル件　昭和七年一二月一六日、経済調査会委員長より八田副総裁宛「経調庶第二〇号ノ三四七」同封書類・満洲海陸運送株式会社設立並之ニ対スル補助ノ可否ニ就テ　昭和七年一二月　経済調査会（コンニャク版）　同封書類とも四二頁　7M-5

満洲ニ於ケル炭業統制要綱案　昭和八年一月一八日　第四委員会（一月一九日、特務部幹事より本案につき聯合研究会開催通報）　7M-6

『炭業統制要綱案』ニ関スル特務部聯合研究会議事報告　昭和八年一月二三日、経済調査会新京出張所宮崎正義より大連経済調査会委員長宛「新京経調第一二九号」　二六頁　7M-7

鉄道関係諸契約承認経緯〔昭和八年一月二三日重役会ニ報告〕

附属文書・

第一号、契約条項修正削除箇所

第二号、五省会議幹事会決議

第三号、満洲国鉄道借款及委託経営契約ニ関スル件（一月一七日、大蔵省国庫局長より関係各省宛）

第四号、鉄道関係諸契約一式

附属文書とも六一頁　7N-1

「満洲国鉄道関係諸契約」調印当日ニ於ケル処理事項〔鉄道問題対外準備処理事項ノ内抜萃〕　昭和八年一月二四日　鉄道部　添附・鉄路総局開設準備委員分担表　添附書類とも四八頁　7N-2

「満洲国諸鉄道」借款金額内容説明書〔一月三〇日軍ニ交付〕別表とも五六頁　7N-3

「満洲国鉄道関係諸契約ノ対外取扱ニ関スル件」　昭和八年一月三〇日、山崎理事より村上理事宛書簡　ペン書　三頁　7N-4

「同件」　内容――

㈠、山崎理事発後宮大佐、村上理事宛暗号電（一月三〇日）

㈡、満洲国鉄道関係諸契約ノ対外取扱振ニ関スル件（一月二九日、総務部長より東京支社長宛「満鉄総文三二第一三号ノ二」

㈢、後宮大佐、山崎理事往復暗号電（一月二八日、二九日）

㈣、対外取扱ニ対スル貴社副総裁電報ニ対スル所見（一月二九日、後宮大佐より山崎理事宛）二〇頁　7N-5

自動車運輸営業計画案〔決定〕　昭和八年一月　鉄道部　附図一点　八頁　7N-6

満洲国鉄道水運ノ借款、建造及経営委託ニ関スル諸契約ノ対外取扱振ノ件〔外務省案〕　九頁　7N-7

満洲国鉄道等借款委託経営及建設諸契約締結ニ関スル件（申請）

昭和八年二月三日、林総裁より武藤関東軍司令官宛　三六頁　70-1

「諸契約ノ対外取扱振ニ関スル五省会議幹事会ノ申合セニ対スル軍ノ意嚮」　昭和八年二月四日、村上理事より山崎理事宛　一頁　70-2

満洲国鉄道新線計画案ニ対スル意見　昭和八年二月四日　参謀本部　添附・満蒙鉄道建設順序一覧表、満洲国鉄道新線計画案ニ対スル参謀本部意見中変更希望添附書類とも一〇頁　70-3

「諸契約ノ対外取扱振ニ関スル件」　昭和八年二月四日、参謀長発陸軍次官、参謀次長宛電　（二月五日、村上理事より山崎理事宛報告）　二頁　70-4

鉄道問題記事掲載禁止ニ関スル件　昭和八年二月六日、山崎理事より村上理事宛　一頁　70-5

昭和八年二月九日満洲国政府満鉄間締結セル鉄道関係諸契約　内容——

(一)、満洲国鉄道借款及委託経営契約（林総裁、丁鑑修満洲国交通部総長間）

(二)、松花江水運事業委託経営細目契約（同右）

(三)、敦化、図們江鉄道外二鉄道建造、借款及委託経営契約（同右）

(四)、天図軽鉄買収資金貸金契約（同右）

(五)、満洲国鉄道等ノ借款及委託経営合併ニ関スル契約（同右）

(六)、交通部総長、満鉄総裁間往復文書（以上和文、華文より成る）　六〇頁　70-6

「鉄路総局従業員ノ地位ニ関スル件」（交通部令）　昭和八年二月九日　交通部総長　一頁　70-7

「新線問題等ニ関スル参謀本部第三部トノ会議報告書」　昭和八年二月九日、佐藤應次郎より村上理事宛　五頁　70-8

満洲国鉄道水運ノ借款、建造及経営ニ関スル諸契約ノ対外取扱振ノ件　昭和八年二月一一日、小磯関東軍参謀長より八田副総裁宛通牒「特務部発第一六〇号」　別紙第一号～第四号　別紙とも一〇頁　70-9

満洲国有鉄路総局主要人事一覧表（昭和八年二月一五日作成）　一頁　70-10

「鉄路総局規程、人事等ニ関スル内協議事項」　昭和八年二月一八日協議　（出席者——大村交監部長、宇佐美局長、後宮大佐、加藤中佐（第一課）、沼田中佐（第三課）、西原中佐（交監部）、穂積技師）　一二頁　70-11

委託経営事務開始ニ関スル打合会議〔穂積技師手記〕　昭和八年二月一八日（列席者—交通監督部、関東軍第三課、同第二課、後宮大佐、満鉄より関係者七名）　一四頁　70-12

第二次建設線用軌条型式選定ノ件　昭和八年二月二五日起案（三月一一日決裁）「建画調三二第四号三ノ一」　一四頁　70-13

満洲国鉄道水運ニ関スル諸契約ノ発表ニ関スル件　昭和八年二月二五日、小磯関東軍参謀長より八田副総裁宛「関参一発第一二八号」　別紙一号～二号　別紙とも五頁　70-14

「鉄路総局開設ニ関スル書類」　昭和八年二月二六日、村上理事より総務部長宛　九頁
内容――
(一)、鉄路総局ニ関スル件（二月二六日、小磯参謀長より八田副総裁宛「関参一発第一三一号」）
(二)、関東軍満鉄関係者間ニ於テノミ打合セタル質疑応答要項
(三)、鉄路総局長訓示
(四)、三月一日附ヲ以テ交通部ニ於テ発表スベキ法令ソノ他文書
(五)、交通部令（第　号）二月一九日　交通部総長　70-15
鉄路総局ニ関スル件　昭和八年二月二六日、小磯参謀長より八田副総裁宛「関参一発第一三一号」（70-15の(一)に同じ）　陸軍用箋二頁　70-16

「鉄路総局開設ニ伴ヲ発表書類等ニ関スル件」　昭和八年二月二八日、電報及び電話要旨　ペン書　四頁　70-17

老頭溝炭礦処理方法〔昭和八年二月二八日交通監督部ニテ打合済〕　三頁　70-18

満洲国有鉄道諸契約等調印ノ経過及主要契約等写〔一六部中第五号〕　総務部文書課　内容――昭和七年三月より昭和八年二月までの鉄道等の処理に関する覚書、協定、協約、指令などを文書課にて一括整理したもの（別紙一号～六号、二九点）　一二〇頁　7P-1

満洲国有鉄道諸契約調印ノ経緯（五〇部中第二七号）　昭和八年二月　関東軍司令部附陸軍歩兵大佐後宮淳　内容――「一昨年ノ事変勃発時カラ本年一月初メニ至ル迄ノ概況ヲ記シ次テ本年一月上旬以後調印ニ至ル迄ノ状況ヲ記載」（端書）したもので重点は「調印準備及調印ノ章」におかれている　附録第一・要人説得方案（二月二〇日）　第二・鉄道契約締結ノ為交通部総長ヨリ契約要綱（豫メ各閣僚ニ配布セルモノ）補足トシテ閣議ノ承認ヲ受クベキ事項案（二月五日）附表・要人説得実施表（二月一〇日）　附録とも一一八頁　7Q-1

関東軍司令部ニ於ケル『自動車運輸営業』ニ関スル委員会経過報告　昭和八年二月　鉄道部営業課自動車係　一五頁　7R-1

三月一三日老頭溝炭礦処理ニ関シ交通監督部ニ於テ会議ヲナス其ノ要領　昭和八年三月一三日（列席者―大村部長、加藤中佐、穂積技師ほか）　七頁　7R-2

満洲産業開発方針要綱案　昭和八年三月一四日　陸軍省案（昭和八年三月二四日、特務部幹事より本要綱案に付、聯合委員会開催の件「通報」）　四頁　7R-3

「老頭溝炭礦処理ニ就テ」権利譲渡及名義変更ニ関スル呈請〔確定ノモノ〕　昭和八年三月一六日村上印　一三頁　7R-4

満洲国鉄道第三次建設線決定ニ関スル議事録　昭和八年三月二七日　関東軍司令部　七頁　7R-5

「第三次建設線計画ニ関スル件」　昭和八年三月二七日、関東軍参謀長発次長、次官宛「関参一電第七四六号」　一頁　7R-6

満鉄改造案ニ関スル特務部聯合委員会ノ件　昭和八年三月二九日、経済調査会新京出張所宮崎正義より経済調査会委員長宛

「新京経調第二〇四号」　八頁　7R-7
社外鉄道建設用軌条標準ニ関スル件　昭和八年三月三〇日、佐藤建設局長より十河理事宛「建画設三二第四一号一ノ六」　附図二点　二頁　7R-8
新線軌条標準ニ関スル件　昭和八年三月三〇日、佐藤鉄道建設局長より参謀本部第三部草場大佐宛「建画設三二第四一号一ノ五」　一頁　7R-9

（以下は「炭業統制要項　老頭溝炭礦」と題する満鉄用封筒に一括されたもの）
満洲ニ於ケル炭業統制要綱案　昭和八年一月一八日　第四委員会（一月一九日、特務部幹事より本案に付聯合研究会開催通報）　八頁　7S-1
『炭業統制要綱案』ニ関スル特務部聯合研究会議事報告　昭和八年一月二三日、経済調査会新京出張所宮崎正義より大連経済調査会委員長宛「新京経調第一一九号」　一四頁　7S-2
老頭溝炭礦ノ処置ニ就テ〔第一案〕　七頁　7S-3
「電報類」　昭和八年一月三一日、村上理事発総裁宛　二月三日、村上理事、山崎理事間往復電　7S-4
「老頭溝炭礦処置ニ関シ穂積技師ヨリ村上理事宛提出書類」　昭和八年三月五日　7S-5
鉱業条例（民国三年三月一一日公布）　二八頁　7S-6
日支合弁老頭溝煤礦契約　大正七年九月二一日　四頁　7S-7

（以下は日付不明であるが　昭和七年度中のものと推定）
吉会鉄道ノ完成ニ関スル件〔五省本会議及閣議説明書〕　拓務省用箋　六頁　7T-1
委託経営契約第一条借款総額内訳表、中英公司借款償還金内容、松黒両江水運官営機関沿革　一八頁　7T-2
会社職制ニ関スル件　一部コンニャク版　九頁　7T-3

昭和八年度

満洲産業開発方針要綱案　昭和八年四月一〇日　関東軍特務部
註――経済調査会委員長名にて「本案ハ特務部ニテ審議決定セルモノヲ経調委員ニシテ特務部員ヲ兼ネタルモノヨリ非公式ニ提示アリタルモノナレハ取扱ニ就キ特ニ慎重秘密ヲ守ラレタシ」とする附箋が添えられている　四頁　8A-1
満洲産業開発方針要綱案　昭和八年四月一〇日　関東軍司令部〝ペン書（内容は8A-1と同じもの）　七頁　8A-2
北鮮鉄道港湾委託経営ニ関スル打合会議録　昭和八年四月一一日、於、鉄道部長室　九頁　8A-3
南満洲鉄道株式会社ノ納付金ニ関スル件修正案ニ対スル関東軍ノ意見（政府ノ指示ニ依ル契約ノ形式ヲ採ルコト）　昭和八年四月二九日受領　8A-4
日満自動車会社設立要綱　昭和八年五月五日　満蒙委員会案　六頁　8A-5

委託経営ニ依ル七年度利得金繰越シニ関スル件　昭和八年五月六日、大村関東軍交通監督部長発八田副総裁宛「関交総第七九号」　一頁　8A-6
東支鉄道買収問題ニ就テ　昭和八年五月一三日　総務部資料課、岸田（記）　七頁　8A-7
日満合弁満洲炭礦会社設立方針要綱　昭和八年五月二〇日　陸軍省決定　四頁　8A-8
委託経営ノ為社線上ニ及ボセル利得及損失調　昭和八年五月二〇日　二頁　8A-9
中東鉄路買収問題ニ就テ〔第一次〕　昭和八年五月二〇日、営業課長山口十助より村上理事宛報告　一〇頁　8A-10

（以下は「哈爾濱、新京情報」として一括された情報類である）
西部線トランヂット禁止問題ニ関スル理事会宛管理局長ノ報告　昭和八年四月一三日　哈爾浜事務所長報（以下この項略）「哈資第三〇号」　一〇頁　8B-1
中東鉄路問題ニ関スル蘇班側ノ釈明　昭和八年四月一三日「哈資第三一号」　五頁　8B-2
李督辨ノ露領搬出中東輪転材料返還要求　昭和八年四月一四日「哈資第三四号」　三頁　8B-3
満洲国外交部ノ東鉄引出機関車返還要求　昭和八年四月一四日「哈資第三五号」　三頁　8B-4
中東鉄路蘇側従業員動揺　昭和八年四月二二日、哈爾濱事務所長発資料課長宛電「電報番号二〇七五」　一頁　8B-5
中東鉄路売却問題ニ関スル経緯　昭和八年五月一三日「哈資第一一一号」　8B-6
満洲国側愈東部国境閉鎖断行　昭和八年五月一五日「哈資第一一八号」　8B-7
東支鉄道ノ買収価格（外交部北満特派員公署調査）　昭和八年五月一六日、哈爾濱事務所長報　九頁　8B-8
蘇班側ノ中東鉄路評価額　昭和八年五月一六日「哈資第一二二号」　三頁　8B-9
東部国境ノ直通連絡遮断ト対蘇要求　昭和八年五月一七日「哈資第一二九号」　二頁　8B-10
拉濱線中東クロス問題　昭和八年五月一七日「哈資第一三〇号」　三頁　8B-11
蘇満交渉ノ要領㈠　昭和八年五月二〇日　新京地方事務所長報「京地資第八七号」　三頁　8B-12
中東鉄路内部改革案蘇班側ニ通告ス　昭和八年五月二九日「哈資第一五一号」　五頁　8B-13
東部国境直通連絡遮断ニ対スル満洲国交通部ノ処置　昭和八年五月二九日「哈資第一五七号」　九頁　8B-14
ポグラ遮断トクズネツオフノ抗議　昭和八年六月一日　哈爾濱事務所長発資料課長宛電「電報番号二〇〇二」　二頁　8B-15
東鉄被解雇者ノ退職資金並共済貯金返還運動ニ関スル件　昭和八年六月一日「京地資第一〇八号」　三頁　8B-16

昭和七年度利益金処置ニ関スル件　昭和八年五月二二日、林総裁より武藤関東長官宛「満鉄総文三三第八号ノ二」添附・同件五月二二日、林総裁より武藤関東軍司令官宛　同件、五月一八日、武藤関東軍司令官より林総裁宛「関交総第九六号」添附書類とも三頁　8C-1

第二次建設線ニ関スル経緯〔理事会報告〕　昭和八年五月二二日　鉄道建設局　一〇頁　8C-2

委託経営ノ為社線ノ受クル利益ニ就テノ交監部案対策　昭和八年五月二五日、「鉄営連三三第一三四号九ノ一」　添附・軍部ノ提案ニ対スル意見（二〇頁）　別表(甲)、会社資金利廻一覧（昭和八年三月）　(乙)、北鉄線発南下貨物ニ対スル北鉄払戻金額及数量調（大正一一年～昭和七年）　(丙)、北鉄発年別穀類南下（斉克ヲ除ク）総数量及政策費一覧（大正一三年～昭和七年）　三頁　8C-3

羅津築港並附帯陸上設備計画及概算予算書〔会議ズミ〕　昭和八年五月二七日村上印　二二頁　8C-4

北鮮関係ニ於ケル満鉄ノ立場及希望ニ就テ〔昭和八年五月三〇日作成、総督府要路交付〕　六頁　8C-5

北鮮三港経営ニ関スル根本要項案〔六月七日理事会議諒解　正副総裁、十河、山西、河本、山崎、村上、宇佐美、経理部長、総務部長〕　昭和八年六月六日　二頁　8C-6

北鮮鉄道及港湾委託経営ニ関スル交渉要項　昭和八年六月六日添附・六月一〇日大村交通監督部長、村上理事打合（ペン書一頁）　一頁　8C-7

北鉄買収評価書送付ニ関スル件〔第二次〕　昭和八年六月三〇日、鉄道部営業課長山口十助より村上理事宛報告　二〇頁　8C-8

日満経済会議協定書案　昭和八年六月三〇日　六頁　8C-9

日満経済会議協定案説明書　昭和八年六月三〇日　一〇頁　8C-10

北鮮税関制度問題　昭和八年六月　経済調査会第五部　コンニャク版　二二頁　8C-11

蘇聯ノ北満鉄路ニ於テ有スル権利譲受交渉会議速記録　昭和八年九月一日、東京支社庶務課長報「東調三三第三号ノ一七」第三回（其上）、ソ連側提議満洲国側提議（昭和八年七月三日）　第三回（其下）、「ソ」連側追加条項提出ニ関スル論議（七月三日）　第四回（七月五日）　第五回（七月一四日）　（註――第一回、第二回会議では速記録は作成されなかつた。）　ガリ版　第三回～第五回計一一九頁　8D

昭和八年七月一一日第三次建設線ニ関スル関係省係官協議ノ除ニ於ケル諒解事項　一頁　8E-1

貨物運賃割引ノ方針其ノ他ニ関スル件　昭和八年七月一五日　営業課起案「鉄営貨三三第七六号一八ノ一」　一二頁　8E-2

北満鉄路懸案解決ニ対スル満側提案要旨　昭和八年七月二五日

哈爾濱事務所長報「哈資第二五四号」　三二頁　8E-3

清津雄基両港委託経営ニ関スル手続〔昭和八年七月三一日　財務局案〕　六頁　8E-4
第二次線建設借款ノ利率ニ就テ〔交監部案〕　昭和八年七月三一日　附表・各銀行商業金融利率他四点　陸軍用箋　三頁　8E-5
国境列車直通運転ニ関スル件　昭和八年七月三一日、鉄道建設局長より村上理事宛「建工車三三第二二号C一一ノ一五」　五頁　8E-6
満鮮運輸連絡懇談会議題　昭和八年八月一日、鉄道部長より村上理事宛送付「鉄営連三三第一五〇号一三ノ五」　六頁　8F-1
同懇談会議題骨子大要　八頁　8F-2
「同懇談会開催ニ関スル件」　昭和八年八月二日、鉄道部長発村上理事宛電　二頁　8F-3
同懇談会ニ関スル準備打合会報告　コンニャク版　一八頁　8F-4
同懇談会予定　昭和八年八月七日村上印　一三頁　8F-5
同懇談会副総裁挨拶　昭和八年八月一一日　六頁　8F-6
輸送分科懇談会議事録　九頁　8F-7
貨物分科懇談会報告　コンニャク版　一四頁　8F-8
旅客分科懇談会報告　コンニャク版　一五頁　8F-9
満洲国鉄道建造借款及委託経営契約ノ条項ニ基ク甲（満洲国交通総長）ト乙（満鉄総裁）トノ協議又ハ受渡其ノ他ニ関シ往復スヘキ文書ノ取扱方ニ関スル件〔八、八、一　交監部長室〕　昭和八年八月一日　三頁　8G-1
北鮮ノ鉄道及終端施設委託経営ニ関スル根本方針〔八、八、三日付吉田局長村上理事間ニ締結セシ覚書五種〕　昭和八年八月三日　一四頁　8G-2
北満線発南下貨物ニ対スル北満払戻金額及数量累計統計　昭和八年八月三日　鉄道部庶務課統計係「鉄・統・特別資料第六四号」　コンニャク版　五頁　8G-3
北満管理局組織大綱改正問題ニ対スル蘇班側ノ態度　昭和八年八月八日、哈爾濱事務所長報「哈資第二七九号」　二頁　8G-4
羅津築港ト大連汽船会社ノ船舶（註――昭和八年八月一一日、森澤徳太郎より村上理事宛書簡と共に送付されたもの）　一一頁　8G-5
委託経営鉄道新建設線ニ関スル件　昭和八年八月一四日、関東軍参謀長より副総裁宛「関参一発第六八五号」（満鉄嘱託将校経由）
　添附・昭和八年九月一一日第三次建設線ニ関スル関係省係官協議ノ際ニ於ケル諒解事項　国鉄第三次線ヲ第二次線ト同時ニ契約スルコトニ関スル参謀長通牒ニ対スル対策〔建設局案〕　コンニャク版　添附書類とも七頁　8G-6
通関及列車国境直通運転ニ関スル打合事項　昭和八年八月一四日、於、鉄道部長室　コンニャク版　二頁　8G-7
軍満鉄懇談会ニ於ケル八田副総裁談話要旨（八月一五日午後、於満洲館）　内容――満鉄改造問題に関する関東軍案（「満洲産業開発方針要綱案」「満鉄改造拡充実施要綱案」）に関する質疑　六頁　8H-1

満洲国税関ヲ北鮮三港（羅津、清津、雄基）ニ設置セムトスル問題ノ経緯　昭和八年八月一六日　鉄道部長　一七頁　8H-2
北鉄譲渡交渉第二回中間会商ノ状況　昭和八年八月一六日、哈爾濱事務所長報「哈資第二九三号」　二頁　8H-3
山東旅客談　昭和八年八月二一日稿　内容――韓復榘顧問平井澈水の、平津謀略と韓復榘及び石友三、馮玉祥らの動向、膠済沿線邦人状況等に関する談話要旨　六頁　8H-4
特別国有鉱域内砂金及金鉱ノ調査並採掘許可条件要綱案（軍決定案）　昭和八年八月二二日　関東軍特務部（九月二八日、小磯参謀長より十河経済調査会委員長宛送付「特務部発第一六六〇号」）　五頁　8H-5
第二次、第三次建設契約締結時期及車輛注文ニ関スル件（重役会議決議事項）　昭和八年八月二二日決議（八月二四日、総務部長より村上理事宛「特第八号ノ四八」）　三頁　8H-6
昂々溪北鉄従業員罷業計画　昭和八年八月二三日、総局資料係発資料課長宛電話　一頁　8H-7
北鉄買収会議第四回中間会議　昭和八年八月二四日、哈爾濱事務所長発資料課長宛電「電報番号六三」　一頁　8H-8
北鉄第六回理事会議ト沈瑞麟理事来連　昭和八年八月二五日、哈爾濱事務所長発資料課長宛電「電報番号五」　一頁　8H-9
北鉄従業員罷業説濃厚　昭和八年八月二五日、総局資料課長宛電話　一頁　8H-10
満鉄改造問題打合会（第二次）記録　昭和八年八月二六日、於、新京特務部会議室　列席者――軍側・沼田、岩畔各参謀、井上、東福、山際、宮崎各特務部幹事　社側・石本総務部長、中西地方部長、田所審査役、岡田経済調査会委員　六頁　8H-11
新京ニ於ケル通関会議議事要項　昭和八年八月二六日（九月四日、鉄道部長より村上理事宛送付「鉄営連三三第一六九号ノ一六ノ五」）
附表・北鮮三港ト国線向輸出入貨物数量ほか四点　二二頁　8H-12
昭和七年度利益金処置ニ関スル件　昭和八年八月三〇日　審査役、田所耕耘「総審審第九号ノ一」　六頁　8H-13
朝鮮国有鉄道一部ノ委託経営契約第七条ノ納付率算定基礎数字説明書　昭和八年八月　四四頁　8I-1
満鉄納付金ニ関スル件　昭和八年八月　関東軍交通監督部　二頁　8I-2
奉天終端設備計画　昭和八年八月　鉄道部輸送課　四二頁　8I-3
北鮮進出計画　昭和八年八月　国際運輸株式会社　二八頁　8I-4
「業務提携ニ関スル大阪商船、国際運輸間」契約書　昭和八年八月　三頁　8I-5
「北満ニ於ケル北鮮向貨物分野ニ関スル件」　昭和八年八月（不明）日村上印　二頁　8I-6
「朝鮮国有鉄道一部ノ委託経営ニ関スル」勅令案及勅令ニ基ク命令書案　昭和八年八月　三頁　8I-7

満洲国鉄道第二次及第三次建設線建造借款及委託経営契約ニ関スル指令　昭和八年九月一日、菱刈関東軍司令官より林総裁宛
二頁　8J-1
満洲セメント企業ノ乱立ニ就テ　昭和八年九月二日総務部資料課長「綜合情報八第三七号」　九頁　8J-2
運輸委員会開催ノ件　昭和八年九月六日、委員長より委員、臨時委員、常任幹事、幹事、臨時幹事宛「満鉄鉄第一号ノ二」　三頁　8J-3
（以下二点は本文書合綴――）
㈠、運輸委員会　昭和八年九月一〇日、常任幹事山口印　ペン書　一一頁
㈡、社報　昭和八年八月二七日付「No. 7905」
満洲ニ於テ実行スヘキ事項ニ就テ　昭和八年九月八日　山下興家（註――八田副総裁に提出の意見書）　コンニャク版　二〇頁　8J-4
本年度国有林臨時伐採許可対策（軍決定案）　昭和八年九月八日
関東軍特務部　（九月二七日、小磯参謀長より十河経済調査会委員長宛「特務部発第一六五五号」）　四頁　8J-5
会社職制中一部改正ニ関スル件　昭和八年九月一四日、林総裁より永井拓務大臣宛「満鉄総文三三第二号ノ二三」（関東庁経由）
添附・北鮮鉄道経営機関ニ関スル件　添附書類とも三頁　8J-6
朝鮮国有鉄道一部ノ委託経営契約其ノ他締結ニ関スル件（申請）　昭和八年九月一四日、林総裁より永井拓務大臣宛「満鉄総文三三第四号ノ一二」　一七頁　8J-7
満洲国鹽専売制度要綱案（議案Ⅵ第三三号）　昭和八年九月一四日
関東軍司令部（一〇月二四日、小磯参謀長より十河経済調査会委員長宛送付「特務部発第一八一六号」）コンニャク版　一頁　8J-8
南満洲鉄道株式会社ノ納付金ニ関スル件（三〇部ノ内第六号）　昭和八年九月一五日　拓務省殖産局交通課　附表・自昭和九年度至昭和一三年度利益金処分案（昭和八年一〇月二九日作成）（拓務省案ニ依ル計算）　一八頁　8K-1
満洲国国有鉄道建設工事概況　昭和八年九月一五日現在　三一頁　8K-2
図們―佳木斯鉄道外五鉄道建造借款及委託経営契約案（昭和八年九月二〇日）　南満洲鉄道株式会社　添附・鉄道建造計画書（コンニャク版）　同契約第一〇条（借款利率）ニ関スル覚書案（関東軍作成）　添附書類とも二〇頁　8K-3
軍ノ満鉄改造案ニ対スル会社ノ答申案（奥村案）　昭和八年九月二六日村上印　七頁　8K-4
満洲特産取引改善要綱（議案Ⅰ第九号、軍決定案）　昭和八年九月二七日　関東軍司令部（一〇月二日、小磯参謀長より十河経済調査会委員長宛送付「特務部発第一六八五号」）　六頁　8K-5
雑工業ニ対スル方針（議案Ⅳ第三四号　軍決定案）　昭和八年九月二七日　関東軍司令部　（一〇月四日、小磯参謀長より十河委員長宛送付「特務部発第一六九八号」）　一頁　8K-6

朝鮮国有鉄道一部ノ委託経営契約及同附属協定（宇垣朝鮮総督、林総裁間）〔昭和八年九月三〇日〕添附・朝鮮国有鉄道一部ノ引継ニ関スル覚書　添附覚書とも一〇頁　8K-7
図們佳木斯鉄道外五鉄道工事工程ニ関スル件　昭和八年九月　日　八田副総裁より小磯関東軍参謀長宛　三頁　8K-8
松花江佳木斯附近大豆運送諸費並に耕作農民生活程度に関する覚書　昭和八年九月　内容――九月七日現在に於ける三菱商事大連支店江森氏の調査報告　一八頁　8K-9
北鮮ノ営業ニ関スル件　昭和八年一〇月三日、国際通運社長中野金次郎より国際運輸専務取締役築島信司宛　一二頁　8L-1
（以下三点は本文書合綴――）
㈠、北鮮ノ営業ニ関シ丸運ヨリ提案ノ件　昭和八年九月二二日、朝鮮運送社長竹島鋲太郎より国際通運社長中野金次郎宛　一二頁
㈡、北鮮ノ営業ニ関スル件〔案　昭和八年一〇月　日〕　築島信司より中野金次郎宛三頁
㈢、北鮮ノ通運及朝運営業譲受価格ニ関スル件　昭和八年一〇月　国際運輸　一六頁
満鉄改造拡充実施要項案ニ関スル件（重役会議決議事項）　昭和八年一〇月四日決議　（一〇月七日、総務部長より村上理事宛「特第八号ノ六一」　七頁　8L-2
納付金ニ関スル解釈　昭和八年一〇月四日　文書課　三頁　8L-3
納付金ニ関スル拓務省交通課案ニ対スル意見　昭和八年一〇月四日　文書課　五頁　8L-4
納付金制度改正ニ関スル意見書　昭和八年一〇月四日　文書課　六頁　8L-5
北鉄売買交渉ニ関スル消息　昭和八年一〇月六日　哈爾濱事務所長報「哈情第三四九号」　二頁　8L-6
綏芬河国境警察隊ノ烏鉄事務所捜査ニ対スル駐哈蘇班総領事ノ抗議　昭和八年一〇月六日、哈爾濱事務所長報「哈情第三五二号」　四頁　8L-7
図們佳木斯外五鉄道建造並借款契約中金利ニ関スル件〔関東軍案ニ対スル社議〕（重役会議決議事項）　昭和八年一〇月七日　二頁　8L-8
「満鉄改造拡充ニ関スル軍部案ニ対スル満鉄ノ答申ニ就テ」　昭和八年一〇月一一日、山崎理事より副総裁宛　添附・一〇月一一日午後沼田中佐狸穴社宅ニ来訪会談要旨　添附書類とも六頁　8L-9
社ノ貨物運賃ハ高率ナリヤ　昭和八年一〇月一二日村上印　七一頁　8M-1
納付金ニ関スル拓務省交通課案ニ就テ　昭和八年一〇月一五日（一〇月一六日重役会議々案）　総務部文書課　添附・納付金法案ニ関スル高橋蔵相ノ説明（昭和七年六月五日官報掲載）　添附書類とも　二〇頁　8M-2
社線ヨリノ納付金竝国線利益金ヨリ支出スヘキ納付金改正ニ関ス

ル件（重役会議決議事項）　昭和八年一〇月一六日決議（一〇月一九日、総務部長発「特第八号ノ六五」）　三頁　8M-3
上納金ノ件　昭和八年一〇月二一日、山崎理事発村上理事宛暗号電「電報番号三二」　ペン書　二頁　8M-4
「鮮満鉄道合併経営ノ件」　昭和八年一〇月二一日、鉄道建設局長発村上理事宛暗号電「電報番号四五」　ペン書　三頁　8M-5
満鉄改造問題ニ関シ善処方請願ノ件　昭和八年一〇月二三日、満鉄社員会幹事長伊藤武雄より総裁宛　二頁　8M-6
特産対策ニ関スル参考資料「当事者個人ノ私見」　昭和八年一〇月二六日調　8M-7
北鮮ノ通運及朝運営業譲受価格ニ関スル件（重役会議決議）　昭和八年一〇月二六日決議　添附・同件（昭和八年一〇月　国際運輸）（一一月一〇日、総務部長発村上理事宛「特第八号ノ七二」）　添附書類とも三四頁　8M-8
特産価格下落防止ニ関スル臨機対策案（議案ー第一一号　軍決定案）　昭和八年一〇月二八日　関東軍特務部　（一一月二二日、小磯参謀長より八田副総裁宛送付「特務部発第一九五八号」）　コンニャク版　四頁　8M-9
満洲採金会社設立要綱（軍決定案）　昭和八年一〇月三一日　関東軍特務部　（一一月二二日、小磯参謀長より八田副総裁宛送付「特務部発第一九四六号」）　コンニャク版　六頁　8M-10
特定運賃炭価決定委員会答申書　昭和八年一〇月　日、特定運賃炭価決定委員会委員長十河理事より裁総宛　添付・特定運賃炭価決定附属諸表（一〇月二六日作成　運、炭委員会）　一六頁　8M-11
納付金問題ニ関スル東京山崎理事トノ往復電報　内容――
(一)、一〇月二七日、総務部長発山崎理事宛（第一電）
(二)、一〇月二八日、山崎理事返電（第一電、第二電）
(三)、一〇月二八日、総務部長発山崎理事宛（第二電）
(四)、一〇月二八日、村上理事発山崎理事宛
(五)、一一月二日、山崎理事発村上理事宛
(六)、一一月二日、同右
(七)、一一月四日、村上理事発山崎理事宛暗号電
(八)、一一月六日、山崎理事発村上理事宛（暗号）
(九)、一一月七日、村上理事発山崎理事宛（暗号）
(一〇)、一一月七日、山崎理事発村上理事宛（暗号）
(一一)、一一月八日、山崎理事発村上理事宛
(一二)、一一月一一日、村上理事発山崎理事宛
(一三)、一一月一四日、山崎理事発村上理事宛
8N-1
「満鉄改組問題ニ関スル在京理事トノ往復電報」　内容――
(一)、一〇月三〇日、山崎理事発副総裁宛（特別暗号）
(二)、一一月七日、在京理事発副総裁宛（特別暗号）
(三)、一一月七日、東京支社長発副総裁宛
(四)、一一月八日、在京理事発副総裁宛（特別暗号）

(四)、一一月九日、総務部長発在京理事宛
(六)、一一月一三日、山崎理事発副総裁宛
(七)、一一月一四日、副総裁発山崎理事宛（暗号）
(八)、一一月一四日、東京支社長発総務部長宛（暗号）
(九)、一一月一五日、在京理事発副総裁宛（暗号）
(一〇)、一一月一五日、東京支社長発総務部長宛（暗号）
(一一)、一一月一六日、在京理事発副総裁宛（特別暗号）
(一二)、一一月一七日、在京理事発八田副総裁宛（特別暗号）
(一三)、一一月二一日、山崎理事発副総裁宛（特別暗号）
8N-2
黒龍江省ニ於テ施行サレムト伝ヘラルル『農業倉庫』案ノ真相ニ就テ　昭和八年一一月九日　総務部資料課長「綜合情報八第六六号」　コンニャク版　一三頁　8N-3
満洲石油専売制度実施要綱　昭和八年一一月一〇日　関東軍司令部（昭和九年三月二九日、関東軍参謀長より副総裁宛通牒「特務部発第四四一号」）　四頁　8N-4
満洲国都市計画ニ関スル要綱　昭和八年一一月一一日　関東軍司令部（議案Ⅱ第一三号）（昭和九年二月一四日、小磯参謀長より十河経済調査委員長宛送付「特務部発第二二〇号」）　六頁　8N-5
北鮮国境税関設置方策要綱案（議案Ⅰ第一〇号軍決定案）　昭和八年一一月一一日　関東軍司令部（一一月一一日、小磯参謀長より十河経済調査会委員長宛送付「特務部発第一九〇三号」）　二頁　8N-6
図們―佳木斯鉄道外五鉄道建造借款及委託経営契約案〔一一月一五日重役会議決議〕　一三頁　8N-7
鉄道建造計画書〔一一月一五日重役会議決議〕　八頁　8N-8
図們―佳木斯鉄道外五鉄道建造借款及委託経営契約ノ対外取扱振ノ件〔一一月一五日重役会議報告〕　六頁　8N-9
拉濱線発送特産物輸送ニ関スル打合記録　昭和八年一一月七日、配車係作成　一七頁　8O-1
鉄道会社ヲ日満合辦トスルコト絶対ニ不可ナリ　昭和八年一一月一七日　鉄道部　一〇頁　8O-2
満鉄改造方策案〔在京理事ヨリ送付アリシモノ、岡田氏作成〕　昭和八年一一月一七日村上印　内容――一、満洲経済開発工作実行上ノ指導方針　二、右ニ基ク満鉄改造案（附）図表（第一次改造案、第二次改造案、第三次改造案）　三一頁　8O-3
特定運賃炭価決定委員会答申書ニ関スル件（重役会議決議事項）　昭和八年一一月一八日決議（一二月一日、総務部長より村上理事宛「特第八号ノ七七」）　四頁　8O-4
酒精工業企業ニ関スル件　昭和八年一一月二一日、小磯関東軍特務部長より八田副総裁宛「特務部発第一九五七号」　添附・酒精醗酵企業計画説明書及び附表七点　添附書類とも六頁　8O-5
鉄道会社職制案　昭和八年一一月二一日　鉄道部　四頁　8O-6
鉄道会社ノ国線及北鮮線合併ノ可否　昭和八年一一月二一日　四

頁　（註―一一月二二日、前掲文書　8O-2　と共に鉄道部長より総務部長宛提出されたもの）　8O-7

納付金ニ関スル件（重役会議決議事項）　昭和八年一一月二四日決議　（一二月一日、総務部長より村上理事宛「特第八号ノ七九」）　四頁　8O-8

研究　昭和八年一一月二五日　商事部長　内容――「現満鉄ヲ持株会社トシ鉄道、炭砿ヲ各分離独立セシメテ子会社ト為シ他ノ子会社（現在ノ傍系会社）ト共ニ持株会社ノ支配下ニ置ク場合之等子会社ノ販売及購買業務ノ機構ニ就キ考察」（前文）したもの。附表・資本金明細表　収入金明細表　営業費明細表　営業収支計算書　一三頁　8O-9

研究　昭和八年一一月二六日　地方部長　内容――一、行政権移管ニ就テ　二、治外法権ノ撤廃ト附属地行政権　添付・満鉄改組ニ伴フ社宅経営方針要綱　附表・(一)、持株会社ニ対スル公課推算額（地方経営ヲ行ハサル場合）　(二)、同（持株会社ニ於テ地方経営ヲ為ス場合）　(三)、鉄道関係事業ニ対スル公課推算額（本店ヲ大連ニ置キタル場合）　四、同（本店ヲ大連ニ置カサル場合）　(四)、炭礦関係事業ニ対スル公課推算額　(五)、昭和製鋼所ニ対スル公課推算額　(六)、地方行政移管ニヨル施設及業務区分案　添付書類とも三五頁　8O-10

運輸諮問機関設置ニ関スル件　昭和八年一一月三〇日、事務員植村福七より審査役宛（一二月　日、総務部審査役より村上理事宛「総審第六号ノ一」）　一五頁　8O-11

特務部聯合研究会ノ件　昭和八年一一月　経済調査会第四部主査中島宗一　内容――一〇月二八日、特務部会議室に於ける研究会（議題・特産物価格下落防止ニ関スル臨機対策案）報告書　添附・特産物価格下落防止ニ関スル臨機対策案（特務部第一委員会）黒龍江省特産共同販売機関設置要綱案（財政部）　添附書類とも三五頁　8O-12

「炭礦事業ノ鉄道事業ヨリノ分離ニ就テ」　昭和八年一一月　商事部長　三頁　8O-13

満鉄附属地行政権返付要綱（案）　昭和八年一二月一日　議案第六号（幹）　附表・附属地行政権ヲ持株会社が保有スル場合ノ地方経営区分案（A案総括　一一月三〇日、地方部庶務課）　同地方施設区分表（A案施設）　同地方収支区分表（A案収支）　同公費歳入歳出区分表（A案公費）　附属地行政権ヲ満洲国ニ返還スル場合ノ地方経営区分案（B案総括表）　同地方施設区分表（B案施設）　同地方収支区分表（B案収支）　同公費歳入歳出区分表（B案公費）　一二頁　8P-1

改組問題ニ関スル軍司令官宛回答案（昭和八年一二月一日会議）　一八頁　8P-2

「日満海事懇談会ニ関スル書類」　昭和八年一二月一日開催於、東京工業クラブ　一一頁　8P-3

職制改正ノ件（経調会改組拡大案　経調会立案）　昭和八年一二月六日村上印　一四頁　8P-4

自昭和九年度至昭和一三年度五ヶ年間鉄道事業費ノ内容　昭和八

年一二月一〇日作成　鉄道部　コンニャク版　二頁　8Q-1
同国線事業費内容（自昭和九年度至昭和一三年度）　昭和八年一二月一〇日作成　鉄道総局　コンニャク版　一頁　8Q-2
満洲鉄道株式会社ニ関スル件（法律案要項）　昭和八年一二月一一日村上印　三頁　8Q-3
満洲産業開発方針ニ関スル件　昭和八年一二月一四日、林総裁より永井拓務大臣宛　三頁　8Q-4
興安北分省北部満蘇国境調査書　昭和八年一二月一九日、斉々哈爾事務所長報「綜合情報八第八六号」　コンニャク版　一〇五頁　8Q-5
満洲ニ於ケル製鋼所計画案要綱（一二月二六日、猪穴社宅ニテ副総裁、伍堂、大渕、斯波、村上会合）「特統第四号」　コンニャク版　一〇頁　8Q-6
鉄路総局概要　昭和八年一二月　鉄路総局　活字印刷　一三一頁（非売品）　8Q-7
（以下九点は日付不明であるが、満鉄改組問題に関するものである）
㈠、満鉄改組問題ニ関スル所見　撫順炭礦長　八頁　8R-1
㈡、改造問題ニ関スル質疑　三頁　8R-2
㈢、改組ニ関スル件　別紙添付第一号・日満経済会議案　第二号・商事会社設立案　第三号・炭礦分離ニ就テ　本文一九頁、別紙一五頁（第二号のみコンニャク版）　8R-3
㈣、改組後ニ於ケル各会社資金並営業収支説明書　コンニャク版　一一二頁　8R-4
㈤、南満洲鉄道株式会社改組案　内容―㈠、改組案　㈡、立案理由書（昭和八年一二月）　㈢、満洲産業株式会社ニ関スル法令要綱　㈣、満洲鉄道株式会社法令要綱　㈤、満洲商事株式会社設立要綱案　㈥、炭礦事業分離要綱案　一九頁　8R-5
㈥、日満産業協議委員会設置要綱案〔務特部拡充主義〕　添付・満鉄側ノ希望条件達成ニ関スル件　添付文書とも三頁　8R-6
㈦、軍部案ニ対スル批判ノ蒐集〔撤回〕　地方部長　四頁　8R-7
㈧、陸軍省案　鉛筆書図表一枚　8R-8
㈨、満洲経済開発機構概見図〔関東軍案〕ペン書図表一枚　8R-9
第四〇回処務週報（自昭和八年一二月三〇日至昭和九年一月四日）（昭和九年一月六日、文書課長より村上理事宛「総文書三三第一五号ノ四〇」）　六頁　8S-1
満洲ニ於ケル有価証券日本国内ノ流通ニ関スル件（議案Ⅴ第一〇号、軍決定策）　昭和九年一月一六日　関東軍特務部（一月一〇日、小磯参謀長より十河経済調査会委員長宛送付「特務部発第一九八号ニ」）　一五頁　8S-2
武市事情―斉々哈爾事務所長報―　昭和九年一月一八日、総務部資料課長「綜合情報八―九七号」　コンニャク版　三一頁　8S-3
『パルプ』工業対策案（議案第三八号　軍決定案）　昭和九年一月二二日　特務部、昭和九年三月一四日　関東軍司令部（三月一五日、参謀長事務取扱小磯国昭より十河経済調査会委員長宛通牒「特務部発第三四九号ニ」）　四頁　8S-4

保税倉庫問題第二回懇談会報告　昭和九年一月二三日、第四部主査中島宗一より経済調査会委員長宛報告　二〇頁　8S-5
北票炭礦現状ニ就テ　昭和九年一月二九日、奉天事務所長報「奉地情第一六〇一号」　コンニャク版　一一頁　8S-6
承徳喇嘛廟ニ就テ　昭和九年一月　錦州満鉄事務所　ガリ版　一八頁　8S-7
（以下は北鉄譲渡問題に関する一括された情報類）
駐哈蘇聯総領事ノ中央宛書翰　昭和九年一月二二日、哈爾濱事務所長報（以下この項略）「哈情第五三二号」　二頁　8T-1
北鉄逮捕蘇聯人釈放ニ関スル蘇聯総領事ノ報告　昭和九年一月二六日「哈情第五五五号」　三頁　8T-2
連絡会議招請問題ニ関スル北鉄蘇聯側ノ態度　昭和九年一月二七日「哈情第五六〇号」　8T-3
北鉄運賃引下問題ニ関スル市民代表副理事長代理トノ会見要旨　昭和九年一月二七日「哈情第五六一号」　四頁　8T-4
北鉄問題ノ近情　昭和九年一月二九日　岸田記（一月三〇日、総務部資料課長「総資情八第一一六号ニ」）　三頁　8T-5
蘇聯側北鉄譲渡価格低減ヲ決意（追訂）　昭和九年二月二日、総務部資料課長「総資情八第一一七号」　一頁　8T-6
北鉄譲渡価格低減（続報）　昭和九年二月五日、哈爾濱事務所長発資料課長宛電「電報番号三三」　一頁　8T-7
北鉄売買交渉委員カズロフスキーニ宛テタル駐哈蘇聯総領事ノ書簡　昭和九年二月九日「哈情第五九二号」　四頁　8T-8
北鉄譲渡交渉ニ関スル駐哈蘇聯総領事宛カズロフスキーノ書翰　昭和九年二月一〇日「哈情第五九五号」　五頁　8T-9
北鉄問題現地交渉ニ関スル蘇聯側ノ訓令　昭和九年二月一二日「哈情第五九八号」　二頁　8T-10
北鉄現地交渉ニ関スル駐哈蘇聯総領事宛駐日蘇大使ノ書簡　昭和九年二月一五日「哈情第六〇三号」　三頁　8T-11
北鉄問題ニ関スル蘇聯幹部ノ報告　昭和九年二月一六日「哈情第六〇四号」　三頁　8T-12
北鉄問題ニ関スルバリシニコフノ意見書　昭和九年二月一六日「哈情第六〇五号」　七頁　8T-13
逮捕北鉄蘇聯従事員釈放問題ニ関スル蘇聯総領事ノ回答　昭年九年二月一九日「哈情第六〇七号」　二頁　8T-14
北鉄交渉ニ関シ在京カズロフスキーヨリ駐哈蘇聯総領事ニ宛テタル書簡　昭和九年二月一九日「哈情第六一〇号」　三頁　8T-15
『鉄道、港湾、河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定』第一〇条ニ関スル附属協定第一条第一項後段ニ協定スル納付金ノ算定基礎並納入手続ニ関スル件〔昭和九年二月二日作成　渡案〕　六頁　8U-1
満洲国屠場統制要綱（議案Ⅱ第一五号）　昭和九年二月九日　関東軍司令部　（二月一〇日、小磯特務部長より十河経済調査会委員長宛送付「特務部発第一九九号」）　三頁　8U-2

九年度以降社線納付金ニ就テ〔村上案〕　昭和九年二月一三日
六頁　8U-3
湯崗子温泉株式会社当社所有株式譲渡ノ場合ニ於ケル関係一般調
昭和九年二月一四日、監理課長より村上理事宛送付　添附・
村上理事より村田宛書簡（二月二一日　ペン書四頁）　三四頁
8U-4
飲河貯水池設置要綱（議案　第一五号　決定）　昭和九年二月一五
日、小磯参謀長より十河経済調査会委員長宛通牒「特務部発第
二二二一号」　一七頁　8U-5
監理機関ノ統制ニ就テ　昭和九年二月二〇日　関東軍交通監督部
陸軍用箋　二頁　（以下二点は合綴）　8U-6
㈠、満鉄々道事業ノ統制ニ就テ　昭和九年二月廿日　関東軍交
通監督部　陸軍用箋　三頁
㈡、協議事項（二月二三日、於、交通監督部）　陸軍用箋　一頁
鉄路総局規程中改正ノ件〔昭和九年二月二六日〕　一〇頁　8U
-7
鉄路局組織改正及哈爾濱水運局設置ニ関スル件〔昭和九年二月二
六日〕　添附書類第一号・鉄路局組織一覧表　第二号・説明書
附図二点　九八頁　8U-8
満洲商事株式会社設立計画案　昭和九年二月　コンニャク版
一三頁　8V-1
羅津ヲ中心トスル自動車運輸営業計画書　昭和九年二月　鉄路総
局自動車科　一二頁　8V-2
多倫諾爾ニ至ル線路ニ就テ　昭和九年二月　附図一点　一〇頁
8V-3
鉄路総局ノ現状、鉄路総局及鉄道部職制改正ニ就テ、満洲国鉄道
等ノ委任経営ニ関シ会社、満洲国、軍部ノ関係　昭和九年三月
六日、総務部審査役穂積哲三より副総裁宛　附表・鉄道部及鉄
路総局改正案　二〇頁　8V-4
第二次線建造工事概要〔昭和九年三月一〇日〕　八頁　8V-5
満鉄ノ意見ヲ聴ク会　昭和九年三月一三日、於、大連ヤマトホ
テル　一七頁　8V-6
「会社職制変更ニ就テ」　昭和九年三月一九日、佐藤応次郎より
村上理事宛書簡　ペン書　三頁　8V-7
青幇（チンパン）ニ就テ（道義真経訳文）　昭和九年三月二〇日　軍政部顧問部
嘱託宮元利直　ガリ版　八〇頁　8W-1
鉄道関係現行職制カ業務遂行ニ及ホス缺陥ニ就テ　昭和九年三月
五三頁　8W-2
（以下は日付不明であるが昭和八年度中のものと推定される）
自昭和八年度至昭和二一年度営業収支予想説明書　附表・満洲国
国有鉄道総損益予想図表（昭和八年九月一日作成、経、主計課）ほ
か五点　一五頁　8XI-1
自昭和八年度至昭和二一年度国線ノ財政状態予想表説明（村上理
事調）　附表・同表　コンニャク版　三頁　8XI-2
北鮮鉄道及港湾経営ニ関スル方針　五頁　8XI-3

東行運賃秘密割引率（一九三三年自一月至六月）　七頁　8XI-4
軍部ノ提案ニ対スル意見〔納付金算定ニ関スル研究〕　添附・昭和八年一一月九日、小林参事より受領の書簡（ペン書　三頁）　二二頁　8XI-5
国境列車直通運転ニ関スル協約案〔昭和八年　月　日新京ニ於テ調印〕　四頁　8XI-6
国線収益処分ニ関スル諸契約条項抜萃　一四頁　8XI-7
交通監督部作成委託経営鉄道収入予想ニ就テ　コンニャク版　一頁　8XI-8
北満大豆ノ減少ト価格暴落ニヨル農民ノ窮状ニ就テ　黒龍江省公署実業庁々長蘆元善　二五頁　8XI-9
「北満大豆ノ北鮮経由欧洲向輸出ニ就テ」　頁　8XI-10
国際運輸ノ北鮮進出ノ件　九頁　8XI-11
合資会社大連連鎖商店整理ノ件（重役会議案）　八頁　8XI-12
図們江架橋協定　昭和八年　月　日（昭和八年一〇月一六日村上印）　四頁　8XII-1
納入金ニ関シ協定ト協約トノ相違点　三頁　8XII-2
北鮮ト東満通過旅客、荷物ニ対スル税関設置箇所ニ就テ　第三部第一班　コンニャク版　二四頁　8XII-3
沿線民心獲得ニ関スル私案　二頁　8XII-4
沿線治安維持ニ関スル私案　野田蘭蔵より石本総務部長宛　六頁　8XII-5
大陸政策ノ原理ト其ノ実践（対支対満国策案）　一六頁　8XII-6
軍部ニ対スル民間ノ声ヲ聞ク座談会　活字印刷　二八頁　8XII-7
特産問題ニ就テ　ペン書　三頁　8XII-8
売炭数量ニ就テ　三頁　8XII-9
北鮮航路ハ附帯事業トシテ国有鉄道ノ経営妥当ナリ　八頁　8XII-10
「羅津・新潟航路ニ関スル後背地等調査」　一三頁　8XIII-1
羅津・新潟航路　四頁　8XIII-2
羅津・新潟航路開設ノ件　添付・新潟、清津航路開設調書　添付調書とも三〇頁　8XIII-3
北満ト北鮮海港ヲ結フ新線開通後ノ税関手続ニ関スル件　鉄道部営業課連運係　九頁　8XIII-4
「職制改正ニ関スル件」　付表・南満洲鉄道株式会社職制改正案（ガリ版）　鉛筆書　六頁　8XIII-5
日満経済会議設立要綱（未定稿　経調案）　七頁　8XIII-6
満洲経済開発組織ノ方針大綱〔特務部案〕　六頁　8XIII-7

昭和九年度

十河理事ノ来滬ト上海漢字紙ノ記事　昭和九年四月四日、上海事務所長報「上情第二〇号」九頁　9A-1
満洲国ニ於ケル労働者入国制限ニ関スル打合事項　昭和九年四月四日、於、関東軍司令部（四月一一日、西尾参謀長より八田副総裁宛通牒）　二頁　9A-2
北鉄債務表（日露通信社ヨリ入手）　昭和九年四月七日　東京支社

庶務課長報「東調三四第三号ノ一」　三頁　9A-3

駐哈蘇班総領事宛クズネツオフノ書翰　昭和九年四月七日、哈爾浜事務所長報「哈情第一一号」　四頁　9A-4

北鉄交渉ニ関スル件　昭和九年四月一〇日、東京支社庶務課長より資料課長宛「東調三四第三号ノ三」　七頁　9A-5

昭和八年度満鉄固有勘定納付金ノ処理方法（昭和九年四月一二日、賀屋課長、木村主計正、竹中理事ニ於テ異議ナキコトニ申合済）　一頁　9A-6

第二回処務週報（自昭和九年四月七日至昭和九年四月一三日）　四月一四日、文書課長より村上理事宛「総文書三四第一五号ノ二」　四頁　9A-7

南満酒精会社設立要綱案　昭和九年四月二〇日　第四委員会（四月二六日、経済調査会新京幹事阿部勇より計画部業務課長宛「新京経調第二三号」）　四頁　9A-8

満洲炭礦株式会社設立委員会決議録　康徳元年四月一九日～四月二二日、於、東亜産業協会　三頁　9A-9

満洲電気合同評価委員会報告〔1/24〕　委員岡村金蔵　補佐役田所耕耘　一〇頁　9A-10

欧亜連絡貨物保税輸送ニ関スル件（議案I第一四号）　昭和九年四月二四日　関東軍司令部　（四月二六日、西尾参謀長より八田副総裁、十河経済調査会委員長宛通牒「特務部発第五八七号」）　一頁　9A-11

北鉄譲渡問題満蘇中間会商開催経緯　昭和八年四月二八日、哈爾濱事務所長報「哈情第七〇号」　三頁　9A-12

南満洲鉄道株式会社ノ納付金ニ関スル件修正案ニ対スル関東軍ノ意見〔政府ノ指示ニ依ル契約ノ形式ヲ採ルコト〕　四月二九日受領　七頁　9A-13

北鉄ノ現状竝接収後ニ処スヘキ方針ニ関スル私見　康徳元年四月　哈爾濱交通部弁事処内、鉄道部技師青木信一　コンニャク版　四四頁　9B-1

第四回「建国電業」設立準備聯合委員会議事報告書　昭和九年五月三日、経済調査会第二部主査奥村慎次より委員長宛　二五頁　9B-2

七、八両年度ノ旧借款利子、委託経営収得金及補充費ニ就テ　昭和九年五月六日　七頁　9B-3

大哈爾濱都市計画概要　昭和九年五月八日　関東軍司令部（五月九日、西尾参謀長より経済調査会委員長宛送付「特務部発第六四三号」）　一二頁　9B-4

建国電業設立準備ニ関スル覚書（草案）　昭和九年五月一二日、経済調査会新京幹事阿部勇より副総裁宛送付「新京経調第四一号」　一三頁　9B-5

建国電業株式会社設立要綱　昭和九年五月一四日　関東軍司令部（五月一六日、西尾特務部長より八田副総裁宛送付「特務部発第六六三号」）　三頁　9B-6

羅津建設事務所業務審査報告　昭和九年五月九日　審査員・技師坂東隆明　（五月一七日、総務部審査役より総裁宛提出「総審鉄第五

号ノ一」〔保留〕）　一三頁　9C-1
満洲勧業銀行設立要綱案（議案Ⅰ第一四号）　昭和九年五月一六日　関東軍司令部　（五月一六日、西尾参謀長より十河経済調査会委員長宛送付「特務部発第六六八号」）　四頁　9C-2
満洲国公司法一部改正ニ関スル件（議案Ⅰ第一二号　軍決定案）　昭和九年五月一六日　関東軍司令部（五月一六日、西尾参謀長より十河委員長宛送付「特務部発第六六七号」）　五頁　9C-3
昭和七、八両年度ニ於ケル旧借款利子及委託経営収得金ニ関スル件（昭和九年五月一六日、大村部長来社ノ際山崎理事トノ間ニ意見一致ヲ見タルモノ）　添附・昭和七、八両年度ノ旧借款利子、委託経営収得金及補充費ニ就テ（五月六日　総務部文書課）　9C-4
昭和九年度以降ノ弊社納付金ニ関スル件（案）（本案ハ昭和九年五月一五、一六両日大村部長来社納付金ニ関スル件修正案ニツキ関東軍ノ意見ヲ内示、コレニ基キ内協議ノ結果、本案ヲ関東軍参謀長宛出状セムトスルモノ）　六頁　9C-5
昭和七、八両年度鉄道総局剰余金処理ノ件（註――前掲文書　9C-5の合綴）　五頁　9C-6
昭和七、八両年度ニ於キル旧借款利子及委託経営収得金ニ関スル件（重役会議決議事項）　昭和九年五月二三日決議（五月二九日、総務部長より村上理事宛「特第九号ノ一六」）　七頁　9C-7
奉天北平間直通旅客列車運転ニ関スル細目協定事項報告ノ件　昭和九年六月四日、鉄路総局長より総裁宛「総局旅輸三四第五三号ノ一ノ六」　四八頁　9C-8
満洲国軍用地収用法制定ニ関スル件（関東軍特務部聯合研究会議事報告）　昭和九年六月六日、経済調査会新京幹事より経済調査会委員長宛「新京経調第六四号」　九頁　9D-1
大連駅移転新築促進方要請ニ関スル件　昭和九年六月九日、大連商工会議所会頭高田友吉より村上理事宛「大発第九九五号」　六頁　9D-2
鉄路総局関係重役会議決議（納付金関係ヲ除ク）　昭和九年六月九日　八頁　9D-3
昭和九年度以降ノ貴社納付金ニ関スル件　昭和九年六月一一日、関東軍交通監督部長より副総裁宛「関交総第一二四号」　陸軍用箋　二頁　9D-4
満洲国土地制度調査及整備ニ関スル件（議案Ⅴ第一三号　軍決定案）　昭和九年六月一三日　関東軍司令部　（六月　日、西尾参謀長より十河経済調査会委員長宛通牒「特務部発第七四三号」）　五頁　9D-5
満洲保険行政方針要綱案（議案Ⅱ第一五号　軍決定案）　昭和九年六月一三日　関東軍司令部　（六月二八日、西尾参謀長より十河委員長宛送付「特務部発第七四五号」）　五頁　9D-6
畜産打合決議事項　昭和九年六月一三日、西尾参謀長より十河委員長宛送付「特務部発第七四四号」　三頁　9D-7
支那輸入税率及西原借款ニ関スル財政部幹部ノ意嚮　昭和九年六月二二日、上海事務所長報「上資情三四第一一〇号」　コンニャク版　一一頁　9D-8

北鮮鉄道管理局線方面関係朝鮮総督府鉄道局線発着又ハ通過貨物ニ対スル割引運賃設定ニ関スル件　昭和九年六月二五日、朝鮮総督府鉄道局長発北鮮鉄道管理局長宛「鉄営第八九五号」　二頁　9D-9

奉天造兵所ヲ車輛製修工場トシテ利用ノ可否　昭和九年六月二六日村上印　鉄道部工作課　四頁　9D-10

「社員ノ待遇ニ関スル」請願書　昭和九年六月三〇日、満鉄社員会幹事長中島宗一より総裁宛「社庶第一六六号」　付表・㈠、大連ヲ一〇〇トセル各地物価指数（関東庁調査）㈡、大連及東京ノ卸売物価指数（関東庁調査）　二一頁　9E-1

列国ノ対支投資状況（民政部警務司偵緝室偵緝旬報第一一号附録）　昭和九年六月三〇日、新京地方事務所長報「京地資第一二〇号ノF」コンニャク版　六頁　9E-2

第三三回営業報告書（昭和八年度）昭和九年六月　活字印刷　三〇頁　9E-3

新設会社ノ資本及国籍ニ関スル件　昭和九年七月二日、経済調査会新京幹事より委員長宛「新京経調第八四号」添附・満洲国法人タル会社ノ資本ニ関スル件回答（六月二二日、参謀長より国務院総務庁長宛「特務部発第七八〇号」）　満洲国法人タル会社ノ資本ニ関スル件（康徳元年六月一八日、満洲帝国国務院総務庁長より関東軍参謀長宛「国務院総務庁公函第五六七号」「総秘文第三八五号」）　添附文書とも六頁　9E-4

羅津土地収用ニ関スル件　昭和九年七月四日、羅津建設事務所野本謙治より村上、山崎両理事他宛「羅建庶三四第三号五ノ七」　六頁　9E-5

国有林不正伐採者及通匪林業者ノ取締励行ニ関スル件（議案Ⅲ第一五号）　昭和九年七月一二日　関東軍司令部（七月　日、西尾参謀長より十河委員長宛送付「特務部発第八四六号」）　三頁　9E-6

（以下は「殿下御説明資料・業務現状」として一括されたものである）

秩父宮殿下御説明資料　昭和九年六月　鉄道部　六〇頁　9F-1

「大豆相場ニ関スル御説明資料」　一九頁　9F-2

北満大豆ノ出廻、輸送及残数量表（四月末現在）　9F-3

奥地（大連著）大豆相場比較　9F-4

大豆相場比較表　昭和九年五月一八日　9F-5

哈爾濱、海倫及泰安発大豆各径路別運賃表　9F-6

北鉄線発大連浦塩大豆ＦＯＢ比較表　9F-7

満鉄概要抄録　一一頁　9F-8

図們―佳木斯鉄道外五鉄道建造工事工程一覧表　9F-9

車輛修繕対策　昭和九年七月　鉄道部工作課　五頁　9G-1

北鉄接収後之カ経営所管箇所ニ関スル私見　康徳元年七月　鉄道部技師青木信一　コンニャク版　四九頁　9G-2

（以下は日付不明であるが昭和九年度中のものと推定される）

村上義一氏講演並ニ座談速記録　ペン書（速記）　五五頁

9H-1

帝制記念病院設立経営ニ関スル件　一頁　9H-2

日満鉱業株式会社鞍子河鉄山楊家杖子鉛山ノ件　添附書類とも八頁　9H-3

業務課設置ノ為東京支社規程一部改正ノ件　四頁　9H-4

大阪出張所設置ノ為東京支社規定一部改正ノ件　六頁　9H-5

九年度追加予算一覧表　一一頁　9H-6

満鉄ノ組織及監督方法改善要綱　添附・改善要綱附加（鉛筆書六頁）　ペン書　添附書類とも　一三頁　9H-7

満洲炭礦株式会社定款　添附・満洲国出炭額表　八頁　9H-8

新京『満洲屋』旅館譲渡ニ関スル件　附表・昭和九年度利益金処分案（昭和九年四月一六日　経、主計課）　同昭和八年度（四月一七日　経、主計課）　添附書類とも　一四頁　9H-9

（以下は日付不明のものであり、年度を推定せず一括した）

満洲国各鉄路附帯事業　一五頁　XH-1

松花江黒龍江航運営業企画（第一案）　国際運輸　一六頁　XH-2

黒龍江松花江航運企画（第二案）　国際運輸　七頁　XH-3

貨物運賃制度研究委員会綱要　九頁　XH-4

建設課長代決権限ニ関スル件　五頁　XH-5

撫順セメント株式会社設立ニ関スル件（重役会議提出議案）　添付・設立趣意書　収支計算明細書　タイプ　コンニャク版　添付書類とも一四頁　XH-6

海港通関ノ場合ノ手続（案）　三頁　XH-7

熱河小案内　七頁　XH-8

承徳避暑山荘ノ国立公園指定ヲ提唱ス　九頁　XH-9

満洲保税陸運送規則（案）　九頁　XH-10

列車ニ依ル線路警戒並之ガ所要員等増備調　七頁　XH-11

重役会議議事内規　四頁　XH-12

『大連汽船』満鉄ニ還元ニ付テ　大連汽船定期船主任　高山富三　九頁　XH-13

満洲国塩ニ関スル方策説明　二二頁　XI-1

欒河ヲ満支両国国際河川ニセヨ　一五頁　XI-2

各鉄路代表ニ対スル諮問事項　二頁　XI-3

秦皇島港湾状況　山井格太郎　一六頁　XI-4

満洲視察ノ報告書　山下興家　二二頁　XI-5

満洲塩業股份有限公司設立趣意書　一〇頁　XI-6

北満貨物ニ対スル運賃施設案　三頁　XI-7

図表統計類

〔比較的重要なものに限定して収録し、地図類は原則として省いた。〕

東北四省既設鉄道投資国別一覧表　昭和五年三月末現在　ZA-1

大連港輸移出数量表（大正一〇年～昭和五年度）　鉄道部　ZA-2

混合保管大豆受寄口数表（昭和一～昭和五暦年）鉄道部庶務課　ZA-3
特産物及石炭輸送数量表（大正一四～昭和五年度）　鉄道部　ZA-4
貨物運輸図表（昭和四年度）　昭和五年一〇月　鉄道部　ZA-5
昭和五年度第三回作柄調査ニ基ク過剰数量（昭和五年一一月二〇日調）　鉄、貨、配車係　ZA-6
昭和五年度鉄道収入月割表　昭和五年一二月一八日　鉄道部経理課　ZA-7
競争地点荷動状態（昭和五年一〇月ヨリ一二月ニ至ル）　昭和五年一二月二四日　鉄、聨、二　ZA-8
昭和五年度貨物輸送数量前年比較表　昭和五年一二月二九日　鉄、貨、配車係　ZA-9
社線貨物輸送状況（昭和五年一〇月～一二月、三ヶ年比較）　昭和五年一二月　鉄道部聯運課　ZA-10
発線別連絡社線著数量（昭和五年一〇月～一二月、三ヶ年比較）　昭和五年一二月　鉄道部聯運課　ZA-11
東北四省東西二大幹線計画大綱一覧図（東北交通委員会案）　ZA-12
東北路政会議ニ於テ討議サレタル東北鉄路網計画推定図　ZA-13
東支鉄道ノ営業収支一覧表（自一九二六年至一九三〇年）　昭和六年六月八日　鉄、聨、一、聨　ZA-14
葫芦島築港施設略図　昭和六年六月一〇日現在　ZA-15
黒龍江省官銀号貸借対照表　昭和六年八月　ZA-16
隣接鉄道各駅特産物発送数量（昭和五年度）　昭和六年九月二一日　調　鉄、庶、統計係　ZA-17
中東鉄路運輸統計（一九〇三～一九三〇暦年）　活字印刷　九四頁　ZB
昭和六年利益金処分案　昭和七年二月二六日、経理部主計課　ZC-1-1
自昭和七年度至一一年度所要資金調表　昭和七年二月二六日、経理計部主課　ZC-1-2
昭和六年度利益金処分案（別案）　ZC-2
満洲諸鉄道関係資料〔東京作成〕　鉄道部　内容――年度別鉄道収支予想表（昭和七年～一九年度）　七頁　ZC-3
鉄道建設及改良其他資金年度別表（昭和七～一七年度）　昭和七年四月一三日　ZC-4-1
自昭和七年度至一一年度資金総括表　昭和七年四月一五日　ZC-4-2
社債募集計算表（昭和七～一一年度）　昭和七年四月一五日　ZC-4-3
利益配当金計算表（昭和七～一一年度）　昭和七年四月一三日　ZC-4-4
資金総括表（昭和七至一一年度）　四月一五日　ZC-4-5
昭和七年度資金調書　昭和七年四月一七日　ZC-5
新規事業資金昭和七年度支出計画表　昭和七年六月二五日　鉄道

部庶務課　ZC-6
南満洲鉄道組織一覧表　昭和七年七月一八日　ZC-7
昭和八年度貨物輸送数量及収入予想表　昭和七年九月　鉄、営、配車係　ZC-8
箇所長、参事、技師及月俸一五〇円以上者昇給調書　昭和七年一〇月一日　人事課　八頁　ZC-9
鉄道建設及改良其ノ他資金年度別表（昭和七～一一年度）　昭和七年一一月八日　ZC-10
北鮮客貨輸送状態予想図解　昭和八年四月三〇日　鉄道部　一三頁　ZD-1
北鮮鉄道並港湾委任経営ノ為朝鮮総督府上納金決定資料　昭和八年四月三〇日　鉄道部　二〇頁　ZD-2
北鮮三港営業収入予算　昭和八年四月、港湾課　一九頁　ZD-3
委託経営鉄道収支予想附表（第一～第一一）　昭和八年五月一日、関東交通監督部　添付・同表批評　添付文書とも一二頁　ZD-4
一一年度以降ノ鮮鉄納付率及満鉄収得利廻昭和八年八月五日　ZD-5
自昭和八年度至二一年度営業収支予想表　昭和八年八月三〇日　ZD-6-1
同右年度営業収支予想表　八月三一日　経、主計課　ZD-6-2
同年度国線営業収支予想表　八月三一日　経、主計課　ZD-6-3
同年度基準配当所要利益対予想利益金対照表　八月三〇日経、主計課　ZD-6-4
同年度予想利益金処分案　八月三〇日　経、主計課　ZD-6-5
国線収益処分表（昭和八～二一年度）　昭和八年九月一六日総、文書課　ZD-7-1
会社収支及社線関係政府納入金一覧表　九月一六日　総、文書課　ZD-7-2
自昭和八年度至二一年度鉄路総局営業収支予想表　昭和八年九月二〇日　経、主計課　ZD-8
自昭和九年度至一三年度営業収支予想表　昭和八年一〇月一八日　経、主計課　ZD-9
自昭和九年度至一三年度鉄路総局営業収支予想表　昭和八年一〇月一九日　経、主計課　ZD-10
北鮮鉄道管理局営業収支予想表（昭和九～一三年度）　昭和八年一〇月一九日　経、主計課　ZD-11
満鉄対社外邦人従業員諸待遇比較表　昭和八年一〇月　総務部人事課　三一頁　ZD-12
鉄路総局及各鉄路局組織一覧表　昭和八年一一月一日現在　鉄路総局　活字印刷　一一頁　ZE-1
自昭和一〇年度至一三年度四ヶ年資金計画表昭和八年一一月六日　経、主計課　ZE-2-1
同年度事業費見込額調　一一月六日　ZE-2-2
同年度投資見込額調　一一月六日　ZE-2-3

新組織ニ於ケル管理費額調　昭和八年一一月二一日　鉄道部経理課　ZE-2-4

九年度以降撫順炭収益表　昭和八年一一月二一日　ZE-3-1

九年度以降撫順炭原価表　一一月二一日　ZE-3-2

昭和九年度以降撫順炭収益表　一一月二二日　ZE-3-3

八年度末事業費評価減額調　一一月一九日　ZE-3-4

九年度以降事業費（撫順）償却費調　一一月一九日　ZE-3-5

持株会社利益金及配当金比較表　昭和八年一二月一〇日　ZE-4

昭和六年度対同四年度社内保留金調　昭和八年一二月一〇日　ZE-5

北満鉄道組織表（一九三四年四月現在）　活字印刷　一九頁　ZE-6

参事技師銓衡調書（昭和九年度）　総務部人事課　五頁　ZE-7

外国出張者並留学生銓衡調書（昭和九年度）　総務部人事課　五頁　ZE-8

高級社員一覧　昭和九年六月一〇日現在　総務部人事課　一〇頁　ZE-9

（以下〔一〕～〔一三〕の図表類は、各々「　」で示した特定のタイトルが付された満鉄用封筒に一括されたものである）

〔一〕「三港特定運賃」（九月二〇日会議決定　昭和七年九月一九日村上印）　ZF

村上義一文書（満鉄関係記録）目録

哈爾濱発三港著大豆、豆粕運賃一覧表　昭和七年八月

同右表　昭和七年七月調

減収額調（社外貨物）　昭和七年七月

同右表（社内貨物）

減収相殺額調

背後地海港間運賃一覧表　昭和七年七月調　大正八年ヲ基年トスル大連、営口、安東発著貨物屯数指数　昭和七年一月　鉄、営、賃率係調

昭和五年度支那鉄道対抗及銀安対応運賃割引額調

昭和六年度同右表

阪神向豆粕船運賃比較表　昭和七年一月　賃率係調

〔一一〕「満洲国鉄道河川経営準備雑件」　ZG

松花江航運関係機関債務調表（第一号表）　昭和七年九月一〇日　鉄、港湾課長

松花江航運昭和八年度営業収支予想　昭和七年九月一〇日　鉄、港湾課長

同右昭和七年度下半期収支予想　昭和七年九月一〇日　鉄、港湾課長

河川事業費予算調書（第四号表）

松花江航運関係交通部貸付金所要額概算（第五号表）

吉長吉敦鉄路管理局職制及主要局員一覧表　昭和七年一〇月二六日村上印

同右局収支及借款関係　昭和七年一〇月調　吉海鉄路収支及資産

関係
匪賊ニ依ル吉長吉敦線被害一覧表
自昭和六年九月至七年九月事変ニ依ル特別支出額調書　昭和七年一二月一九日　吉長吉敦鉄路管理局
既定事業費予算及時局ノ推移ニ依ル改定事業費及営業費予算表　大同元年八月一五日調　吉長吉敦鉄路管理局
〔三〕「昭和八年度決算書類」　ZH
昭和八年度諸勘定内訳表　満鉄　四四頁
昭和八年度利益金処分案
昭和八年度貸借対照表、財産目録、営業収支決算書　活字印刷　七頁
昭和八年度事業費及営業収支予算決算対照表　活字印刷　一〇頁
〔四〕「昭和九年度予算書」　ZI
昭和九年度事業計画書　活字印刷　一四頁
同年度営業収支予算説明　同右　六頁
同年度事業費財源予算書　昭和八年一一月　活字印刷　一頁
同年度事業費及営業収支予算書　昭和八年一一月　活字印刷　四頁
同年度事業費予算明細書　活字印刷　二一頁
同年度営業収支予算明細書　活字印刷　七三頁
同年度北鮮鉄道管理局営業収支予算明細書　活字印刷　一一頁
昭和八年度同右書　一一頁
〔五〕「九年度収支予算」　ZJ
昭和九年度営業収支予算査定案　経理部　一四頁
営業収支昭和九年度要求予算対査定予算比較表
営業収支昭和八年度認可予算対九年度予算比較表
昭和八年度決算見込額対九年度査定予算比較増減表　昭和八年一〇月二九日　経理部主計課
昭和九年度事業費予算決定額表
同年度事業費財源予算書　昭和八年一〇月二八日　経、主計課
同年度鉄路総局営業収支予算内訳表　三一頁
〔六〕「海港特定運賃、北満鉄道評価」　ZK
（内容――「発地哈爾濱（経由北満）著地大連埠頭」ほか四〇ルートの特定運賃調査表）
〔七〕「海港特定運賃」　ZL
北満線発大連浦塩大豆FOB比較表
哈爾濱大豆採算　昭和九年一月一〇日現在
哈爾濱発貨物運賃割引明細表　大同三年三月一二日
哈爾濱、新京、吉林、拉法発六港著運賃表　一九三三年六月三〇日
産業奨励関係貨物賃率比較表　一一頁
発哈爾濱、新京、吉林、拉法、著大連、営口、安東、雄基、羅津、清津、運賃比較計算一覧表　昭和八年六月　鉄、営、貨　四二頁
〔八〕「特秘第二（参考）」　ZM
内容――満鉄改組問題に関する満鉄側準備資料と思われる。以

下いずれも昭和八年一一月中に経理部主計課によつて作成されたものである。

本社（A）

資本金及資産内訳

営業収支予想表（昭和八～一三年度）

利益金処分案（同右）

借款利息、配当金及北鮮鉄道収入内訳（同右）

満洲国有鉄道営業収支表（同右）

鉄道業（A）

資本金及資産内訳

営業収支予想表（昭和八～一三年度）

利益金処分案（同右）

炭鉱業（A）（鉄道業に同じ）

利息収入（配当金）内訳表（鉄道関係、炭鉱関係）

大連汽船　収入、支出、利益金処分内訳表（昭和八～一〇年度）

同右表――国際運輸、福昌華工、日満倉庫、満洲航空、山東鉱業、日本精蝋、開平鉱務公司、南満洲電気、満洲化学工業、満洲電信電話　昭和製鋼所

本社（B）

資本金及資産内訳

利益金及利益金処分（昭和八～一三年度）

有価証券

貸金表

保証債務内訳表

鉄道業（B）（同右各表）

炭鉱業（B）（同右）

本社利益金比較増減表（A）（B）

甲案

有価証券

自昭和九年度至一三年度各年度有価証券配当予想表

貸金

貸金利息収入予想表（昭和九～一三年度）

保証債務内訳書

甲案（親会社）

資本金及資産内訳（昭和一〇年三月末予想）

営業収支予想表（昭和九～一三年度）

利益金処分案（同右）

利益金修正案（同右）

借款利息収得額予想表（同右）

資金見込額（同右）

技資見込額（同右）

有価証券投資見込額調（同右）

利益金比較表（同右）

営業収支予想表（同右）

現行組織ニ於ケル利益金処分案（同右）

八年度営業収支見込及利益処分（現行組織ニ依ルモノ）
配当金所要額一覧表（昭和八～一三年度）
甲案（鉄道会社）
資本金及資産（昭和一〇年三月末予想）
営業収支予想表（昭和九～一三年度）
利益金処分（同右）
利益金修正案（同右）
昭和九年度鉄道会社地方公課員負担額推算納付金計算書
事業費見込額（昭和九～一三年度末）
甲案（炭鉱会社）（鉄道会社に同じ）
甲案別口　親会社利益金修正案
親会社利益金修正案
親会社利益金処分修正案
鉄道会社利益金修正案
国線剰余額並借款利息表
乙案（親会社―鉄道ヲ含ム）〔参考〕
資本金及資産内訳
営業収支表（昭和九～一三年度）
利益処分案（同右）
利益金修正案（同右）
乙案（炭鉱会社）
資本金及資産内訳（昭和一〇年三月末予想）
営業収支予想表（昭和九～一三年度）
利益金処分案（同右）
利益金修正案（同右）
有価証券配当収入表
貸金調
(九)「特秘第二」　ZN
内容――〔八〕と同じく満鉄改組問題に関する満鉄側準備資料と思われる。いずれも経理部主計課によつて昭和八年一二月一〇日前後に作成されたものである。
改組後ニ於ケル資金並営業収支計算書（第一号表、持株会社　炭鉱会社）　一〇頁
改組後ニ於ケル資金並営業収支計算書（第三号表、持株会社　鉄道会社　炭鉱会社）　三四頁
資金並営業収支計算書（第三号表、商事会社）　三頁
鉄道炭鉱両会社社内保留金ヲ持株会社ニ集中シタル場合ノ利益金処分案（軍案ニ依リ計算シタルモノ――以下「軍」と略す）
改組後ニ於ケル昭和九年度対七年度営業収支比較増減表
同右表内訳区分
炭鉱会社営業収支概算表（「軍」）
炭鉱会社利益金処分案（「軍」）
鉄道会社営業収支概算表（「軍」）
同右表内訳表（「軍」）
鉄道会社利益金処分案（「軍」）
鉄道会社負担地方公課金概算表（「軍」）

持株会社営業収支概算表（「軍」）
持株会社利益金処分案（「軍」）
同右表（分離会社利益金ヲ親会社ニ集中シ　地方行政ヲ移管シタル場合）（「軍」）
鉄道炭鉱両会社ノ利益金ヲ持株会社ニ集中シタル場合ノ利益金処分案（「軍」）
地方行政移管後ニ於ケル持株会社利益金処分案（「軍」）
持株会社利益金比較表（「軍」）
同右表（分離会社利益金ヲ持株会社ニ集中シタル場合）（「軍」）
現行組織ニ依ル営業収支損益概算表（「軍」）
現行組織ニ依ル利益金処分案（「軍」）
現行組織ニ依ル営業収支区分表
満洲国線営業収支見込増減比較表
新規投資会社配当金概算表（昭和九～一三年度）
主要関係会社投資額及投資見込額調（昭和六～一三年度）
主要関係会社配当金概算表（昭和九～一三年度）
国線営業収支剰余金処分概算表（同右）
持株会社利益金及配当金比較表（同右）
主要事業会社配当金概算表（同右）
主要事業会社投資内訳表（昭和八年度末～一三年度）
昭和九年度対四年度社内保留金調
〔一〕「関係持株会社開放ニ関スル件」　ZO
関係持株会社開放ニ関スル件　附表・関係会社持株開放ニ関スル調表（No. 1～No. 6）　総務部監理課　五頁
満鉄関係会社一覧表　昭和九年三月二〇日現在調
諸企業計画一覧表昭和　九年二月一二日現在　総、文書課
諸会社創立経過一覧表　昭和九年二月一〇日現在　文書課
〔二〕「昭和九年度総局収支予算」　ZP
康徳元年度収入予算内訳表ほか五点　昭和九年三月二四日　鉄路総局
康徳元年度事業費予算明細書　康徳元年四月二七日
康徳元年度事業費及営業収支予算書　康徳元年四月二七日
康徳元年度営業収支予算内訳表　康徳元年四月二七日
昭和九年度鉄路総局事業財源予算書ほか三点昭和九年四月三〇日
〔三〕「上納金関係」　ZQ
交通監督部ト鉄道建設局案ノ収支比較表
満洲国国有鉄道収入一覧表
交通監督部案ニ対スル疑議〔私見〕　附表・同右表　一頁
中間配当三分ヲナス為ノ各年度末所要繰越金　昭和九年五月二三日　経、主計課
昭和九年度利益金処分案　昭和九年五月二三日　経、主計課
同昭和一〇年度
同昭和一一年度
地方収支差損額一覧表（第一表）　昭和八年一〇月一五日　総務部文書課
民間株及政府配当率比較表（第二表）

各案ニ依ル納付金額其ノ他一覧表（第三表）
〔三〕「北満鉄道調査表」　ZR
北満鉄路収入支出予算（大同元年度）　康徳元年五月　交通部哈爾濱弁事処
濱弁事処　七六頁
北満鉄路機務関係職制並日本人配置案　康徳元年五月末　哈爾濱弁事処内、青木信一　付表・四月一日現在職制並従業員数一覧付表とも一七頁
北満鉄路組織一覧表　一九三四年四月現在

後記

本資料が慶應義塾大学法学部に寄贈されるにいたつた経緯は次のようである。

村上義一氏の令息村上祐一氏（本塾大学大学院法学研究科修士）から石川忠雄法学部長宛に「父の遺した満鉄関係の資料があるのだが」との連絡をいただいたのは昭和四九年のことであつた。中国政治史専攻の山田辰雄助教授と日本政治史専攻の大学院学生高木道弘君の二人が早速村上家へ伺い、この資料が極めて貴重なものであることを知り、改めて法学部より寄贈方を懇請した。村上祐一氏の快諾により本資料は慶大法学部資料室に一括して収納されるにいたつた。

その後山田助教授の下で、高木道弘君が資料をカードによつて分類する作業がすすめられていたが、昭和五〇年二月、不幸にも高木君は病を得て他界し、後、日本外交史専攻の大学院博士課程学生波多野澄雄君が主として文書の整理に当つた。資料目録作成の段階では、日本外交史専攻の池井優教授も助言を与えた。現在関係者により村上義一文書研究会が組織され、同文書の綜合的研究が行われているが、今回は取りあえず、資料の目録のみ公表した次第である。

この際改めて、こうした貴重な資料の寄贈と公表をご承諾いただいた村上祐一氏に深謝の意を表したい。